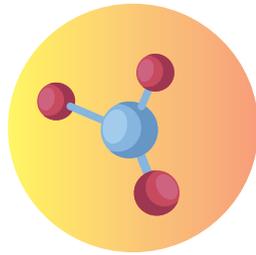




あいちサイエンスフェスティバル 2024 実施報告書



INDEX

1. 概要

1-1. あいちサイエンスフェスティバルとは	2
1-2. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの連携	2
1-3. あいちサイエンスフェスティバル実行委員会	4

2. フェスティバル総括

2-1. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2024 総括	5
2-2. あいちサイエンスフェスティバル 2024 総括	5
2-3. 参加者数の年間比較	6
2-4. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web 閲覧数	7
2-5. 広報	9

3. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2024 イベント報告

3-1. イベント・講座等	14
3-2. 展示等（長期開催イベント）	27

4. あいちサイエンスフェスティバル 2024 イベント報告

4-1. 事務局主催 / 共催 / 協力イベント	29
4-1-1. サイエンストーク	29
4-1-2. ネットワーク機関との連携イベント	30
4-1-3. その他の事務局イベント	31
4-2. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク機関のイベント・講座等	32
4-3. 展示等（長期開催イベント）	46

5. 謝辞	48
-------	----

1

概要

1-1

あいちサイエンスフェスティバルとは

あいちサイエンスフェスティバルは、愛知県全域および周辺地域で開催する地域科学祭です。この地域にサイエンスやものづくりを気軽に楽しむ文化を育むため、人々の交流と対話の場をつくりだすことを目的に実施しています。名古屋大学が主催し、愛知県および岐阜・三重県の、大学や社会教育施設等による「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」の連携協力活動として運営しています。

2011年から毎年、10月を中心とした秋にあいちサイエンスフェスティバルを開催してきました。2015年度からは新たに、夏休みにも子ども向けの「夏休みあいちサイエンスフェスティバル」を開催しています。2020年はコロナ禍のため、夏休みあいちサイエンスフェスティバルは中止しましたが、2021年からは夏休みと秋のフェスティバル2回開催を復活しました。

1-2

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの連携

2011～2013年度、独立行政法人科学技術振興機構（JST；現、国立研究開発法人科学技術振興機構）より、科学技術コミュニケーション推進事業「ネットワーク形成地域型」支援を受け、愛知県内の大学・研究所・博物館・科学館等が連携し、「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」を形成しました。当初11機関からスタートしましたが、徐々に参加機関を増やしています。2025年2月現在、27機関が参加しています。

● あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加機関

名古屋大学、愛知県、豊橋技術科学大学、名古屋市立大学、名古屋市科学館、名古屋市東山総合公園（東山動植物園）、蒲郡市生命の海科学館、豊橋市自然史博物館、日本モンキーセンター、トヨタ産業技術記念館、宇宙航空研究開発機構名古屋空港飛行研究拠点、自然科学研究機構 基礎生物学研究所、名古屋文理大学、三井住友銀行 SMBC パーク栄、愛知こどもの国、名古屋市鶴舞中央図書館、三重県総合博物館、名古屋工業大学、中部大学、公益財団法人 科学技術交流財団、愛知教育大学、サイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）、名古屋市港防災センター、愛知学長懇話会、名古屋文理大学短期大学部、自然科学研究機構生命創成探究センター、株式会社サイエンス・クリエイト

以上、27機関（2025年2月現在）

ネットワークでは、あいちサイエンスフェスティバルを象徴イベントとしながら、年間を通じて、講師派遣やコンテンツ交流等の連携活動をおこなっています。また、ネットワーク機関のサイエンスイベントを集約して情報提供するホームページを通年運用し、サイエンスイベント情報を掲載したメールマガジンを毎週読者に送信しています。さらに、X（旧ツイッター）によるイベント情報発信もおこなっています。



- HP <https://aichi-science.jp>



- X（旧ツイッター） <https://twitter.com/AichiScienceFes>



- フェイスブック <https://www.facebook.com/AichiScienceFestival2014>



- YouTube チャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UCDOy8hl9nAejPU4IWmlFI6w>

1-3

あいちサイエンスフェスティバル実行委員会

● あいちサイエンスフェスティバル実行委員会名簿（2025年2月現在）

参加機関名	実行委員の所属・役職等	実行委員
名古屋大学 (学術研究・産学官連携推進本部 企画・プロジェクト推進部門)	あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局 副部門長/主幹URA URA URA 事務員	成 玖美 丸山 恵 坪井 知恵 山下 容子
愛知県	経済産業局産業部産業科学技術課 主査 主事	山本 紘司 土取 太城
	愛知県図書館 資料支援課広域グループ	浦野 唯
豊橋技術科学大学	社会連携課 課長 社会連携課 社会連携係 係長	柴田 珠子 高柳 和寛
名古屋市立大学	学長補佐 企画課(社会貢献) 主査 主事	山本 明代 宅見 洋祐 柴田 恵助
名古屋市科学館	学芸課学芸係 学芸員	木田 梨沙子
名古屋市東山総合公園(東山動植物園)	管理課 管理グループ・東山動物園 指導衛生グループ兼務 主事	伊藤 守
蒲郡市生命の海科学館	館長 学芸員	山中 敦子 高井 茉樹
豊橋市自然史博物館	主任学芸員	安井 謙介
日本モンキーセンター	学術部研究教育室 キュレーター	高野 智
トヨタ産業技術記念館	学芸企画グループ グループマネージャー	田中 雄一 坂井 雅子
宇宙航空研究開発機構 名古屋空港飛行研究拠点		
自然科学研究機構 基礎生物学研究所	広報室 RMC 助教	倉田 智子
名古屋文理大学	地域連携センター	飯沼 陽子
名古屋文理大学短期大学部		
三井住友銀行 SMBC パーク栄	企画運営 ((株)大広)	松井 成之
愛知こどもの国	イベント事業課	嶋崎 徹
名古屋市鶴舞中央図書館	奉仕課奉仕第二係 司書	和田 彩子 柴田 わかな 篠田 昌受
三重県総合博物館	経営戦略広報課 学芸員	中村 千恵
名古屋工業大学	産学官金連携機構 准教授	矢野 卓真
中部大学	超伝導・持続可能エネルギー研究センター 教授 国際・地域連携部 地域連携課 課長	井上 徳之 出口 良太
科学技術交流財団	総務部総務課 係長	小西 由倅
愛知教育大学	科学・ものづくり教育推進センター 教授 地域連携課地域連携係	児玉 康一 (事務局)
サイエンスワールド	利用促進課	和田 沙欧里
名古屋市港防災センター		與後 朱美
愛知学長懇話会	事務局(名古屋大学総務部総務課 係長)	脇田 英里
自然科学研究機構 生命創成探究センター	研究戦略室 特任准教授 広報担当	清水 智樹 宮本 紗希
株式会社サイエンス・クワイエット	事業推進部 係長	鈴木 将磨

● 2024年度 実行委員会開催日

第1回 2024年6月5日(木) 15:00～16:00 Zoom オンラインミーティング

第2回 2025年3月6日(木) 14:00～15:00(予定) Zoom オンラインミーティング

2 フェスティバル総括

2-1

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2024 総括

- 会期：2024年7月20日（土）～9月1日（日）
- 主催：名古屋大学
- 共催：愛知県
- 協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク
- 後援：愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、豊橋市教育委員会、蒲郡市教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学博物館協議会、中京テレビ放送

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2024 に参加いただいた参加者とイベント数は、以下のとおりです。

- 参加者数：**324,594**人（昨年度実績 271,436人） *集計不能イベントを除く
うち、単発（開催期間3日間以内）イベント：**6,876**人（昨年度実績 9,114人）
長期（開催期間4日間以上）イベント：**317,718**人（昨年度実績 262,322人）
- イベント数：**82**（昨年度実績 103）

2-2

あいちサイエンスフェスティバル 2024 総括

- 会期：2024年9月21日（土）～11月24日（日）、およびポスト企画開催日
- 主催：名古屋大学
- 共催：愛知県、蒲郡市教育委員会
- 協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク
- 後援：愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、豊橋市教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学博物館協議会、中京テレビ放送

あいちサイエンスフェスティバル 2024 に参加いただいた参加者とイベント数は、以下のとおりです。

- 参加者数：**221,793**人（昨年度実績 239,613人） *集計不能イベントを除く
うち、単発（開催期間3日間以内）イベント：**17,166**人（昨年度実績 16,208人）
長期（開催期間4日間以上）イベント：**204,627**人（昨年度実績 223,405人）
- イベント数：**98**（昨年度実績 114）

今年もあいちサイエンスフェスティバルでは SDGs 実現に取り組むため、各開発目標に関連したイベントを開催しました。

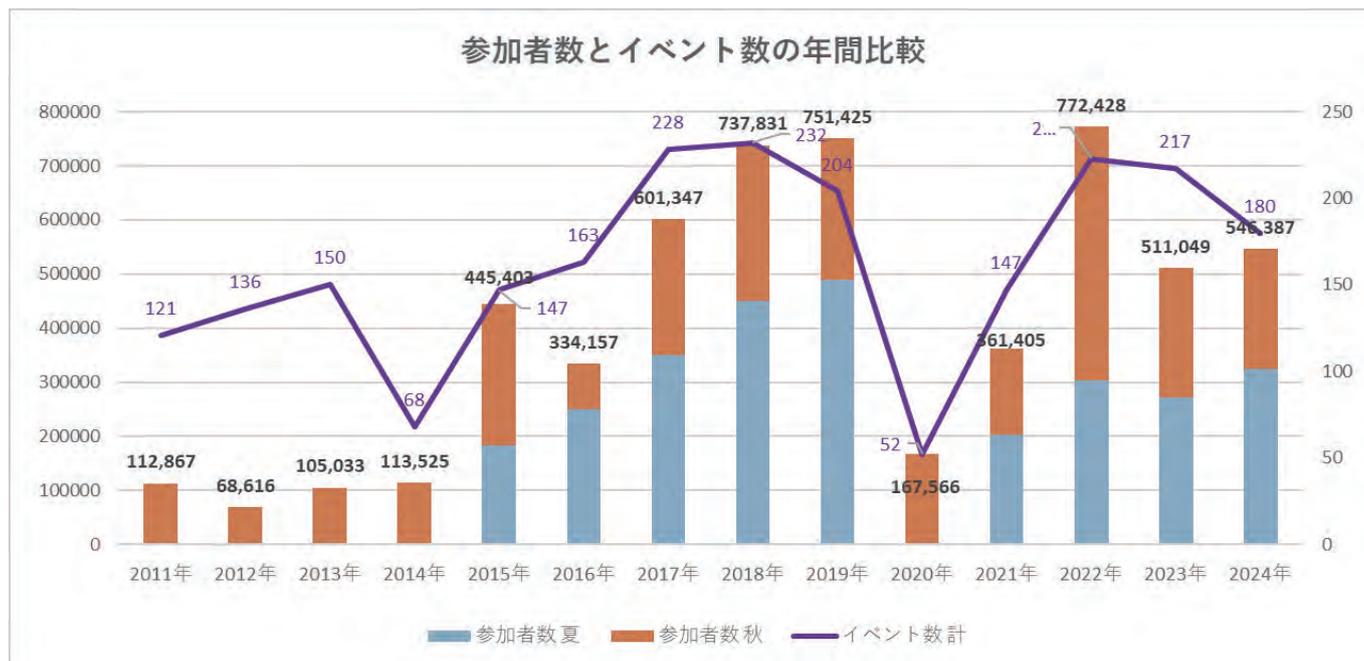
2-3

参加者数の年間比較

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2024 と、あいちサイエンスフェスティバル 2024 の参加者数とイベント数の合計は、以下のとおりです。

- 参加者数：546,387人（昨年度実績 511,049人）*集計不能イベントを除く
- イベント数：180（昨年度実績 217）

あいちサイエンスフェスティバル 2011からの参加者数とイベント数を年間比較すると以下のとおりです。



* 2015~2024年は「夏休みあいちサイエンスフェスティバル」と「あいちサイエンスフェスティバル」の合計数。

		2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
参加者数	夏					183,525	249,060	349,773	450,663	490,020		202,835	302,366	271,436	324,594
	秋	112,867	68,616	105,033	113,525	261,878	85,097	251,574	287,168	261,405	167,566	158,570	470,062	239,613	221,793
	合計	112,867	68,616	105,033	113,525	445,403	334,157	601,347	737,831	751,425	167,566	361,405	772,428	511,049	546,387
イベント数	夏					57	69	121	123	101		69	100	103	82
	秋	121	136	150	68	90	94	107	109	103	52	78	123	114	98
	計	121	136	150	68	147	163	228	232	204	52	147	223	217	180

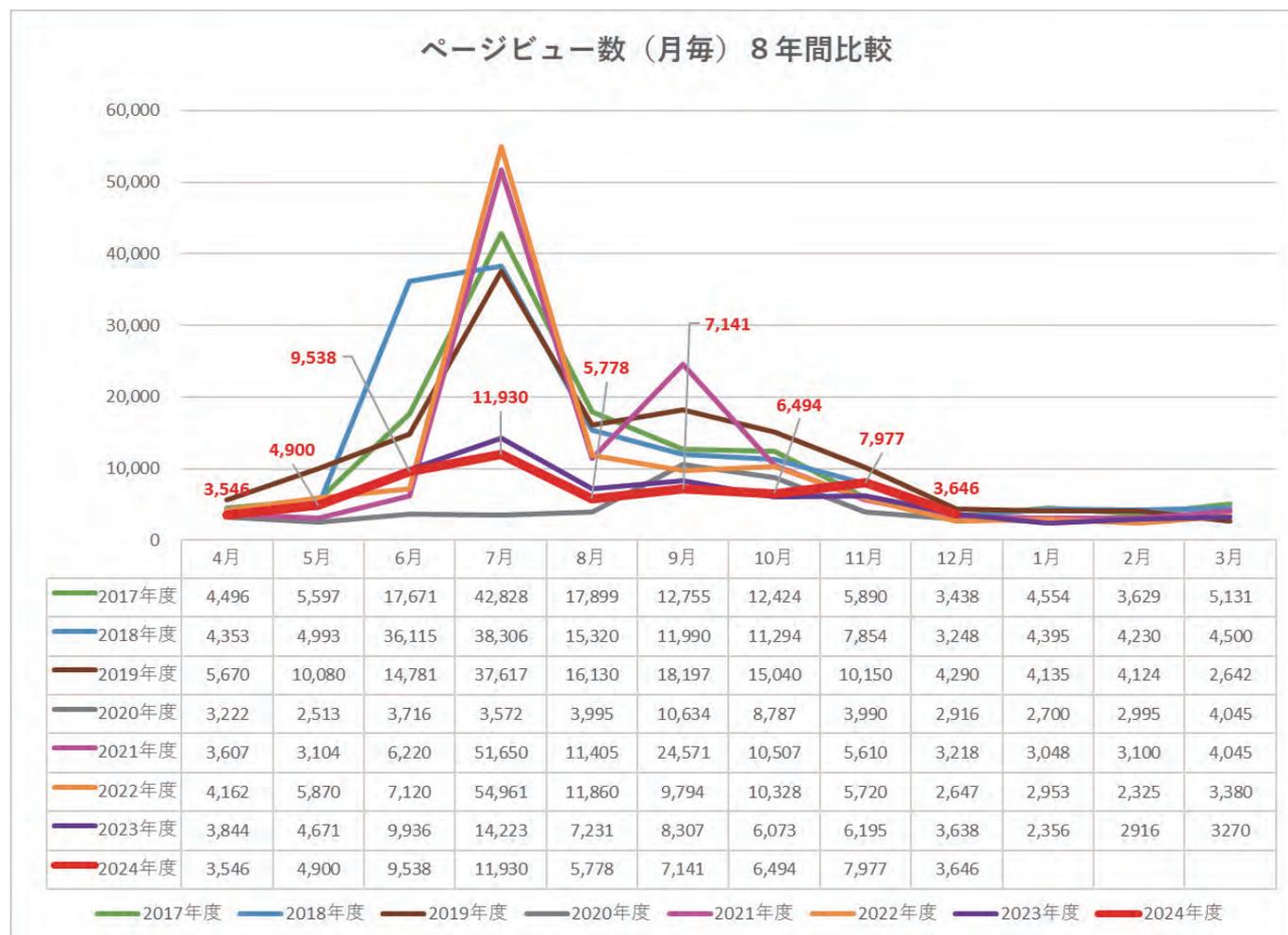
今年度の参加人数は、昨年度とほぼ同程度で、約 35,000 人増となりました。

夏休みフェスティバルは昨年度より約 53,000 人上回り、秋のフェスティバルは昨年度より約 18,000 人下回りました。夏休みフェスティバルの参加者はここ 3 年間安定した数字となっています。

一方、イベント数は昨年度と比べて約 40 件少ない結果でした。

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web 閲覧数

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web の閲覧数の 8 年間比較を以下に示します。



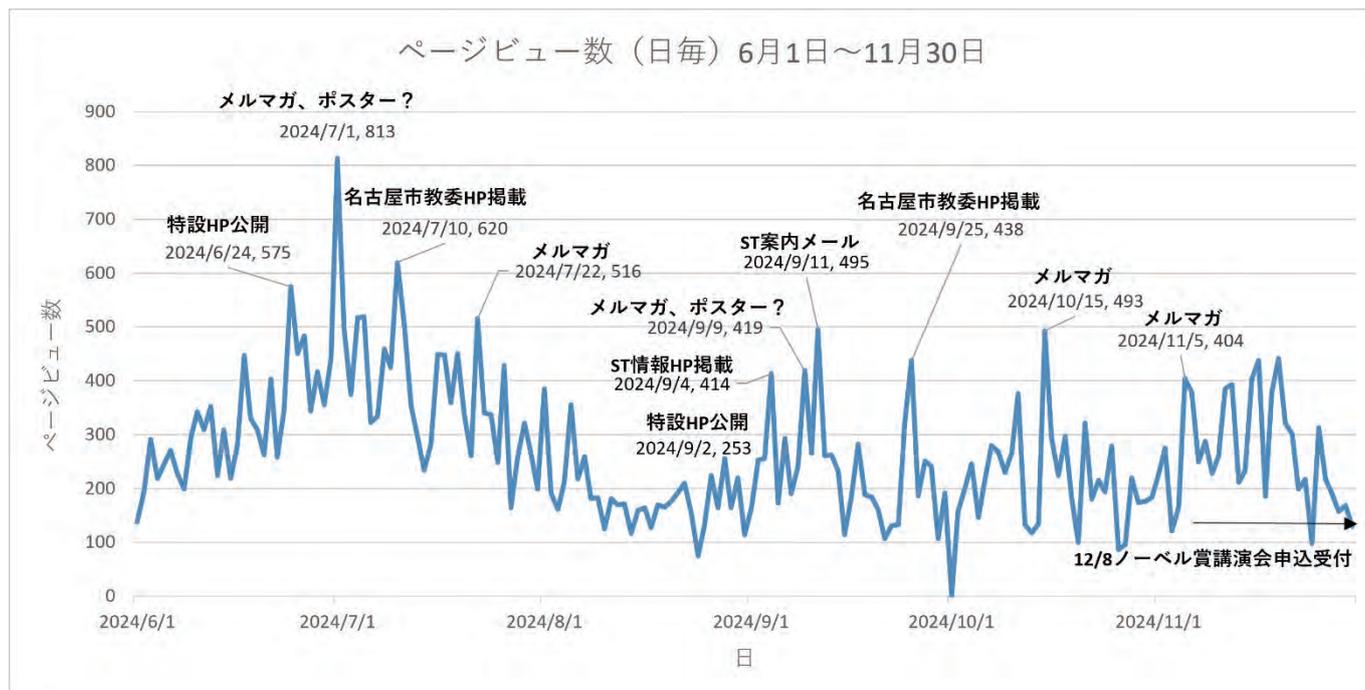
名古屋市公立学校へのチラシ類の送付ができなくなった昨年度と、ほぼ同様の推移となっています。11月の閲覧数が例年よりもやや多めなのは、12/8に開催した講演会の申込をあいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web 上で受け付けた影響があると思われます。

また、次ページに示す、2024年6月～11月の日毎のページビュー数をみると、メルマガ発行やフェスティバルの情報公開などのタイミングで閲覧数が増えている状況を読み取れます。

夏休みフェスティバル告知期間で最も閲覧数が多かったのは、メルマガ発行日の7/1（月）でした。6月末にポスターを各所に送付したため、ポスターからの流入効果もあったかもしれません。また、特設 HP 公開日（6/24）や、名古屋市教育委員会 HP 掲載日（7/10）にも閲覧数が伸びていることがわかります。一般的に夏休みイベントの情報収集は7月初めがピークであり、8月後半にはかなり落ち込む傾向にあることがわかります。

一方、秋のフェスティバルにおいては、特設 HP を公開した9/2（月）の伸びはあまりなく、メルマガ送信日（9/9、10/15等）のほか、サイエンストーク（ST）情報を SNS や HP で公開した日（9/4）、過去のイベント参加者にサイエンストーク情報をメール送信した日（9/11）、名古屋市教育委員会 HP への掲載日（9/25）などに、閲覧数が伸びています。

また、先述のとおり 11 月に短い周期で閲覧数が伸びる山ができてるのは、12/8 開催の「2024 年ノーベル賞からみる最新研究講演会」の申込受付の影響ではないかと思われます。あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークHPの申込フォーム機能を活用することで、HPの閲覧数が増え、他の掲載イベントへの波及効果も期待できるため、今後もHPの申込フォーム機能の積極的な活用が望まれます。



今年度の主な広報スケジュールは以下の通りでした。

夏休みあいちサイエンスフェスティバル		あいちサイエンスフェスティバル	
夏休み ASF 特設ページ	名古屋市教育委員会 HP	ASF 特設ページ	名古屋市教育委員会 HP
6/24 公開	7/10 掲載	9/2 公開	9/25 掲載

・夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2024 特設 Web ページ (一部)



・夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2024 ポスター (A2 サイズ)



愛知県周辺でサイエンス・モノづくりイベントがいっぱい!

夏休み あいちサイエンスフェスティバル2024

開催期間 **7/20(土)・9/1(日)**

\小中高から大人まで楽しめる!\

蒲郡市制70周年・生命の源科学館開館25周年記念 企画展
「深海～遠くで近い不思議な世界～」

日時: 7/25(土)～9/23(月・休)
会場: 蒲郡市生命の海科学館

私たちがとっては未知な環境で立ち回る生物が驚くべき深海。未知の世界、「深海」の生物や環境についてご紹介します。

観覧料: 大人(高校生以上)500円、小人 200円
(※常設展の観覧料でご覧いただけます。)
蒲郡市生命の海科学館 0533-66-1717

開館10周年記念・第37回企画展
「標本 あつめる・のこす・しらべる・つたえる」

日時: 7/6(土)～9/16(月・祝)
会場: 三重県総合博物館 (MieMu)

わくわくするような昆虫・化石・岩石や植物・動物・植物など、MieMuのたくさんの自然史標本を大公開します!

観覧料: 一般 800円、学生 480円、高校生以下無料
三重県総合博物館(MieMu) 059-228-2283

特別展「毒」

日時: 7/13(土)～9/23(月・休)
会場: 名古屋科学館

自然界のあらゆるところに存在する毒について、動物学・植物学・地学・人類学・理工学の視点から解説する総合科学展です。

入場料: 一般 1,800円、高大生 1,000円、小中生 500円、未就学児無料
名古屋科学館 052-201-4486

第38回特別企画展
「キセキの結晶」 鉱物

日時: 7/12(金)～9/23(月・休)
会場: 豊橋市自然史博物館 巨大アムストームや日本を代表するハート型の水晶など、多種多様な「鉱物」の魅力をご紹介します。

観覧料: 一般 800円、小中学生 400円、未就学児無料(入館料別途必要)
豊橋市自然史博物館 0532-41-4747

第9回 名工大テクノチャレンジ

日時: 7/31(水)～8/2(金)
会場: 名古屋工業大学

つくる、組立てる、プログラミングするなど色々な工学技術体験教室を開催します。大学内の施設・設備で、プログラミングの面白さや実験の楽しさを体験していただきます。

Web申込 受付期間 7/1(月)～7/21(日)
参加費: 無料
名古屋工業大学 技術部 地域貢献チーム
Tech-mono@adm.nitech.ac.jp

企画展
G型自動機検100周年～魔法の機械～

日時: 7/17(水)～9/29(日)
会場: トヨタ産業技術記念館 G型自動機検の特長や成績を分かりやすく解説するとともに、発明から現在までの100年を前編として紹介します。

参加費: 無料(常設展は別途有料)
トヨタ産業技術記念館 052-551-6115

第106回名大カフェ
「炭素でつくる太陽電池」

日時: 7/26(金) 18:00～19:30
会場: 名古屋大学(TOIC)

炭素を材料にした太陽電池は、透明で曲げることができ、全く新しい太陽電池の開発について、研究者が紹介します。

Web申込(先着順) 参加費: 無料
名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 052-747-6527

夏休み特別イベント
「エレクトリックサイエンスワールド～発電のカガク～」

日時: 7/20(土)～8/28(水)
会場: サイエンスワールド

電気を作る方法はひとつじゃない。温度差、振動、LED、お湯に…乾電池まで?いろいろな方法で電気を起こす実験・工作に挑戦しよう!

当日会場にて申込 参加費: 無料(一部必要なフースあり)
サイエンスワールド 0572-66-1151

サイエンス実践塾「体験研究室」

日時: ① 8/1(木)、② 8/5(月)、③ 8/7(水)
会場: ① 名古屋市千種区・大口町、② 岡崎市・蒲郡市 ③ 名古屋市瑞穂区・東海市

研究開発施設での実習体験や施設見学、研究者との交流ができます。将来的な仕事など、進路を考えさせきっかけにしてください。

対象: 愛知県在住・在学の高校1～2年生 ①15名 ②16名 ③15名
Web申込(予約: 7/25 9/29 8/31、先着順) 参加費: 無料
愛知県産業科学技術課 052-954-6351

子どもサイエンスイベント
「親子孫でたのしい! 大連仮説実験(ころりん)講座」

日時: 8/7(水) 10:00～12:00
会場: 名古屋市緑舞中央図書館

予想を立ててから、どれが正しいのか確かめる実験です。今回はいろいろなものをながして、(落下の法則)にせまります!

対象: 小学生と保護者(親または祖父母) 先着20組 親子ごとの参加はできません
7/20(土) 9:30～2階窓口または 電話(052-741-9822)にて受付(先着順) 参加費: 330円/お子さま一人分
名古屋市緑舞中央図書館 052-741-9822

「光る生き物の不思議」(ワークショップと講演会)

日時: 8/11(日) ワークショップ(10:30～約60分)、講演会(13:30～約90分)
会場: サイエンスワールド

光るカタツムリを発見し、国際コンテストで大賞を受賞した大連 祐一(中部大学 教授)の講演会とワニホタルの発光実験など。

対象: ワークショップは小学生以上20人、講演会は180人
電話受付(サイエンスワールドWebにてご確認ください) 参加費: 無料
サイエンスワールド 0572-66-1151

他にも多数 イベントがあります!

詳しくはWebで! <https://aichi-science.jp>





名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局
TEL: 052-747-6527 E-mail: asf@aip.nagoya-u.ac.jp

●主催: 愛知東海大学機構 名古屋大学 ●共催: 愛知県 ●協力: あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク
●後援: 愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、豊橋市教育委員会、蒲郡市教育委員会、国立研究開発法人 科学技術振興機構、全国科学博物館協議会、中京テレビ放送株式会社



8月1日は愛知の発明の日

・あいちサイエンスフェスティバル 2024 ポスター (A2 サイズ) デザイン: 松場宏忠 (MTB DESIGN)



あいちサイエンス フェスティバル 2024

9月21日(土)
~11月24日(日)

子どももおとなも楽しめる、たくさんの企画が大集合!!

生まれ! 未来の科学者たち
10/6(日) 11:00~16:30
●会場: イオンモール常滑

●講師: サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)、名古屋大学博物館
●参加無料 申込不要
●対象: どなたでも

「ドングリのひみつ」
8/31(土)~11/24(日) ●土日祝日のみ開催
11:00~13:15 ~ 13:30 ~ 14:45 ~ 各回 60分
●会場: サイエンスワールド
(岐阜県先端科学技術体験センター)

●当日会場にて申込受付 参加費: 200円
●対象: 小学生以上(大人1名につき、子ども2名まで)
●定員: 各回 10名

**蒲郡市制70周年・生命の海科学館
開館25周年記念特別展
「アノマロカリス、カンブリア紀の海をゆく」** 7/20(土)~11/10(日)
●会場: 蒲郡市生命の海科学館3階 科学ひろば

●講師: 田中 都 (名古屋大学環境医学研究所 講師)

**●名大カフェ
「がんのいたちごっこはなぜ起こる?—根源に潜むがんの強靱な生存戦略—」**
10/4(金) 19:00~20:15
●会場: オンライン

●講師: 加藤 真一郎 (名古屋大学大学院 医学系研究科 助教)
●参加無料 事前申込制
●対象(定員): どなたでも (500名)

●図書館サイエンス夜話
●会場: 鶴舞中央図書館1階 第一集会室
●申込: 10/16(水) 9:30~名古屋図書館HPにて(先着順)
●参加無料
●対象(定員): 一般(社会人・学生) 定員50名

第一夜「肥満は万病の元?」
10/30(水) 18:30~19:45
肥満は、体脂肪が過剰に蓄積した状態です。脂肪細胞の働きに着目して、肥満の世界を紐解いていきます。
●講師: 田中 都 (名古屋大学環境医学研究所 講師)

第二夜「糖鎖ってなに? ヒト糖鎖計画で生命の謎を解き明かす」
11/20(水) 18:30~19:45
私たちの身体を作る細胞をおお「糖鎖」は、形も働きも様々で、また金銭が明らかになっていません。この「糖鎖」についてお話していきます。
●講師: 郷 慎司 (名古屋大学糖鎖生命科学研究所 特任准教授)

**トヨタコレクション企画展
「測天量地
—江戸の地図づくり・知恵と技—」**
10/5(土)~12/15(日)
●会場: トヨタ産業技術記念館

●参加無料
常設展の入場券でご利用いただけます。
●対象: どなたでも

**●松坂屋小学校 キッズサイエンス
「バーチャル・リアリティ技術で
ケニアと名古屋をつなごう!」**
11/23(土) 13:00~14:30
●会場: 名古屋大学 NIC 館 Idea Stoa

●講師: 米澤 拓郎 (名古屋大学大学院工学研究科 教授)
●参加無料: 申込開始は10月下旬予定(詳細はHP参照)
●対象(定員): 小学生親子20組

**開館10周年記念・第38回企画展
「刀剣 三重の刀とその刀」**
10/5(土)~12/11(日)
●会場: 三重県総合博物館(MieMu)

●参加料(観覧料): 一般 1,000円 / 学生 600円
高校生以下 無料

第20回自然史博物館自由研究展
10/26(土)~11/24(日)
●会場: 豊橋市自然史博物館

●参加無料
●ただし、豊橋総合動物館公認の入園料が必要
●対象: どなたでも

**第18回科学・ものづくりフェスタ
@愛教大**
11/16(土) 10:00~16:00
●会場: 愛知教育大学 第一共通棟

●参加無料
●申込: 愛知教育大学 HP にてご確認ください。
●対象: 幼児、小・中学生、高校生、一般

**名古屋市科学館 令和6年度企画展
「ためして、のぞいて からだのフシギ」**
11/2(土)~11/17(日)
ただし、11/5(火)、11(月)、15(金)は休館
●会場: 名古屋科学館 埋工館地下2階 イベントホール

●参加無料 ●ただし、高松生以上の入館には所定の観覧料が必要
●対象: 入館者

またまたあるよ! 詳しくはWEBで!! <https://aichi-science.jp> あいちサイエンス 検索




・あいちサイエンスフェスティバル 2024 サイエンストークポスター (A3 サイズ)



あいち
サイエンス
フェスティバル
2024



あいちサイエンスフェスティバル
サイエンストーク

市民と専門家との対話イベント

参加無料・事前申込制 (先着順)

9/21 (土) ~ 11/24 (日)

サイエンスとものづくりトークを開催！
連続講座ではないので1回ずつの参加が可能です。
どなたでもご参加いただけます。

9/28 (土) <サイエンストーク特別版>
13:30~16:30
名大ものづくりの匠たち

「社会を支える低温プラズマ ~半導体加工からバイオ、農業、環境応用まで~」

ゲスト：豊田 浩平 (名古屋大学大学院工学研究科 教授 / 低温プラズマ科学研究センター 副センター長)

低温プラズマを用いた加工技術は私たちの身近にある様々な製品に深くかかわっているだけでなく、バイオや農業など新しい分野への展開も進んでいます。当日はデモンストレーションも含め低温プラズマを紹介させていただくとともに、低温プラズマの持つ幅広い可能性についてお話しします。

●会場：TOIC NAGOYA (名古屋大学東山キャンパス) 定員 40名

11/12 (火) ゆるやかにつながる社会へ向けて
18:00~19:30
~情報+モビリティ技術で、できること

ゲスト：米澤 拓郎 (名古屋大学大学院工学研究科 准教授)

情報とモビリティ技術で「孤独」の問題に立ち向かう、新たなアプローチを紹介いたします。

●会場：TOIC NAGOYA (名古屋大学東山キャンパス) 定員 40名

11/15 (金) 心臓を守る新技術！
19:00~20:00
オーダーメイド心臓ネットで難病治療

ゲスト：秋田 利明 (名古屋大学医学部附属病院 心臓外科 特任教授)

心臓の難病に挑む新技術「オーダーメイド心臓ネット」。最新の治療結果を紹介いたします。

●方法：オンライン (Zoom ウェビナー)

11/20 (水) <図書館サイエンス夜話 第二夜>
18:30~19:45
種類ってなに？ ヒト種群計画で生命の謎を解き明かす

ゲスト：藤 慎司 (名古屋大学種群生命コア研究所 特任准教授)

私たちの身体を作る細胞をおおう「糖鎖」は、形も動きも様々で、まだ全貌が明らかになっていません。この「糖鎖」についてお話ししていきます。

●会場：鶴舞中央図書館 1階 第一集会所
●申込：10/16 (水) 9:30 ~ 名古屋図書館 HP にて (先着順)
●対象：一般 (社会人・学生) 定員 50名

10/11 (金) <愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会>
19:00~20:00
磁石にひっつく液体~磁性液体~の不思議

ゲスト：岩本 悠空 (名古屋工業大学大学院工学研究科 准教授)

磁性液体は直径 10nm 程度の磁性粒子が分散した液体で、磁石に反応し、工学や医学など多分野で活躍しています。本講演では、磁性液体の面白いふるまいと応用について紹介します。

●方法：オンライン (Zoom ウェビナー)

10/17 (木) <愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会>
19:00~20:00
私たちの暮らしを支える大きな木の根っこ

ゲスト：平野 泰弘 (名古屋大学大学院環境工学研究科 准教授)

大きな木の根っこを実際に見たことはありませんか？ 山崩れや倒木の防止、また炭素を土に蓄える役割などの観点から私たちの暮らしを支える根っこの不思議な世界を紹介します。

●方法：オンライン (Zoom ウェビナー)

10/30 (水) <図書館サイエンス夜話 第一夜>
18:30~19:45
肥満は万病の元？

ゲスト：田中 都 (名古屋大学 環境医学研究所 講師)

肥満は、体脂肪が過剰に蓄積した状態です。脂肪細胞の働きに着目して、肥満の世界を一緒に探っていきます。

●会場：鶴舞中央図書館 1階 第一集会所
●申込：10/16 (水) 9:30 ~ 名古屋図書館 HP にて (先着順)
●対象：一般 (社会人・学生) 定員 50名

11/21 (木) 進化する皮膚疾患治療
19:00~20:00
~最新研究とその未来~

ゲスト：秋山 真志 (名古屋大学大学院 医学系研究科 教授) / 氏原 英之 (北海道大学大学院 医学研究科 教授) / 岩永 聡 (長崎大学病院 皮膚科・アレルギー科 助教)

希少で難治性の皮膚疾患「魚鱗病」「先天性魚鱗」について、最新の治療法や研究成果を紹介し、治療の未来に広がる可能性を探ります。

●方法：オンライン (Zoom ウェビナー)

11/23 (土) 宇宙天気博士と話そう！
15:00~16:00
~GPSを使って超高度大気を診る~

ゲスト：大塚 誠一 (名古屋大学宇宙地球環境研究所 准教授)

地球の大気とその外側に広がる宇宙空間で起こる現象が私たちの生活にどう影響するのか。皆で話しましょう。名古屋宇宙地球環境研究所のグッズのプレゼントがあります！親子での参加も大歓迎です。

●会場：名古屋大学 NIC 館 1階 idea stoa 定員 30名

【お問い合わせ】
名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局
TEL. 052-747-6527 E-mail. asf@aip.nagoya-u.ac.jp

詳細・お申込みは、
右の QR コードより
WEB をご覧ください。



あいちさいえんす 検索

3

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2024
イベント報告

3-1

イベント・講座等

ミナミヌマエビなどすくい

日時	7月20日(土) 11:00～12:00
対象	どなたでも
講師	桜丘高等学校生物部の皆さん・鈴木順久教諭
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

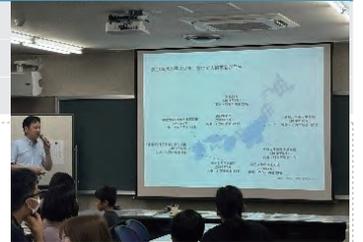
ミナミヌマエビについての説明をクイズを交えて行ったあと、実際にミナミヌマエビを捕まえて飼い方を教わりました。兄弟での参加も多く、興味深く学べるイベントでした。



港防災センター夏の防災イベント「たびたび 行くとび 災害学ぼ！」

日時	7月20日(土)、21日(日) イベント内容によって異なる
対象	どなたでも
会場・主催	名古屋市港防災センター

避難所の衛生が学べる教室、地すべり面の粘土でぬりえ、液状化実験や浄水器づくり、風水害のリアルゲーム体験などのワークショップや東日本大震災で宮城県石巻市の大川小学校で起きたことを聴き考える講演会などを開催しました。



夏休み特別イベント「エレクトリックサイエンスワールド～発電のカガク～」

日時	7月20日(土)～8月28日(水) イベント内容によって異なる
対象	どなたでも
会場・主催	サイエンスワールド

電気にまつわる実験と工作のイベントを開催。開期中には実験ヒーロー「カガク」が来館し、サイエンスショーを披露するなど盛り上がりしました。



蒲郡市制70周年・生命の海科学館開館25周年記念特別展「アノマロカリス、カンブリア紀の海をゆく」オープニング講演会「カンブリア紀の化石の驚異的な保存からわかること」

日時	7月21日(日) 11:00～12:00
対象	一般向け
講師	田中 源吾(熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター 准教授)
会場/主催	蒲郡市生命の海科学館1階メディアホール/蒲郡市生命の海科学館
特別協力	船の科学館「海の学びミュージアムサポート」

今からおよそ5億年前のカンブリア紀と呼ばれる時代の生き物たちの進化について、フィールドワークや研究の様子もまじえてくわしくお話し頂きました。子どもから大人まで興味関心の高い参加者が集まりました。



昼間の星をみる会

日時	7月21日(日) 12:10～15:10
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 理工館7階天文台
主催	名古屋市科学館



天文台の80cm望遠鏡で昼間に一等星をご覧いただきました。合わせて、昼間に星が見える理由や望遠鏡について解説しました。

とどけ！ WPI の最新研究 2024 教育関係者のための研究最前線講座 -8 「化学で挑む環境問題」

日時	7月23日(火) 15:00-16:30	
対象	教育関係者(学校教諭)・高校生・一般	
講師	富崎 真衣(九州大学カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 助教)、久保田 浩司(北海道大学化学反応創成研究拠点 准教授)	
方法/主催	オンライン/世界トップレベル研究拠点形成プログラム(WPI)6拠点	

夏休み中の学校教諭・高校生を対象にオンラインセミナーを開催しました。「化学で挑む環境問題」をテーマに、電気化学反応による物質変換やメカノケミカル合成による環境にやさしい分子合成法について紹介しました。

KagaQ. トークライブ「水夜大学院」7th コース 2 機械学習を理解する数学「セル・オートマトン」

日時	7月24日(水) 22:00～23:00	
対象	一般	
講師	新居 舜氏(Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員(PD)	
方法/主催	Zoom ミーティング/KagaQ	

物理学につながる話題を交えながら、毎週こつこつと機械学習を学ぶシリーズ。今回はセル・オートマトンを中心に学びました。

第106回名大カフェ「炭素でつくる太陽電池」

日時	7月26日(金) 18:00～19:30	
対象	高校生・一般	
講師	松尾 豊(名古屋大学大学院工学研究科 教授)	
会場	名古屋大学 TOIC NAGOYA	
主催	名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部	

世界初の太陽電池の技術や産業への応用可能性が紹介されました。オープン間もない産学融合拠点 TOIC に幅広い世代の市民が集まり、持続可能な社会実現に向けた炭素の可能性と挑戦について熱い議論が繰り広げられました。

開催報告
note 記事▶

**平出さん・中村さんのマジックショー**

日時	7月27日(土) 10:00～10:30	
対象	どなたでも	
講師	平出 暁・中村 元(NPO 法人オアシス)	
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館	

音楽と共に布やひもなどを使ったマジックを次々に披露するイベントでした。最後には簡単にできるマジックの伝授もあり、盛り上がっていました。

貝殻を使って写真立てをつくらう

日時	7月27日(土) 11:00～12:00	
対象	どなたでも	
講師	小川 公子・竹内 恵子(元蒲郡市保育園長)	
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館	

木の板を貝殻で飾り、中心に写真を立てられる写真立てを作るイベントでした。親子で相談しながら思い思いの場所に貝殻を付け、個性的な作品が沢山できました。

花火の万華鏡

日時	7月27日(土) ①13:30～14:00 ②14:30～15:00	
対象	どなたでも	
講師	科学館スタッフ	
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館	

鏡やビーズを利用した万華鏡を作る工作のイベントでした。鏡の性質についても楽しく学ぶことができ、できあがった万華鏡でも夢中になって遊ぶ様子が見られました。

おじゃま虫の世界 - 衛生害虫と感染症対策について学ぼう -

日時	7月31日(水) 11:00 ~ 15:30
対象	どなたでも
会場 / 主催	名古屋市科学館 生命館 2階展示室 / 名古屋市科学館
協力	名古屋市保健所 感染症対策・調査センター (名古屋市健康福祉局)

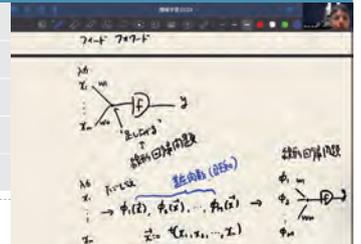
手洗いパネル、生きた昆虫、標本、衛生害虫等の展示と、手洗いチェック (ATP測定)、標本づくり紹介、スズメバチの巣解体ショーを行いました。



KagaQ. トークライブ「水夜大学院」7th コース3 機械学習を理解する数学“パーセプトロン”

日時	7月31日(水) 22:00 ~ 23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏 (Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員 (PD)
方法	Zoom ミーティング
主催	KagaQ

物理学につながる話題を交えながら、毎週こつこつと機械学習を学ぶシリーズ。今回はパーセプトロンの仕組みを通じて、機械学習を実現する方法を学びました。



「第9回 名工大テクノチャレンジ」

日時	7月31日(水) ~ 8月2日(金) 9:00 ~ 16:30
対象	小学生・中学生・高校生
講師	名古屋工業大学技術部職員
会場・主催	名古屋工業大学

大学内の施設・設備で、日常では体験できない「つくることや、はかるとの面白さ」、「実験やプログラミングを行うことの楽しさ」を体験し、工学技術に親しんでもらうことができました。



モバイルをつくろう

日時	8月1日(木) 11:00 ~ 12:00
対象	どなたでも
講師	加藤 智子さん
会場・主催	蒲都市生命の海科学館



カラフルな糸とストローを使って吊り下げられるモバイルを作りました。糸を通したり形を整えたりする過程で苦戦する子もいましたが、親子で協力しながら工作ができました。

サイエンス実践塾「体験研究室」

日時	①8月1日(木) ②8月5日(月) ③8月7日(水) ①10:00 ~ 16:30 ②10:00 ~ 16:30 ③ 10:00 ~ 17:00
対象	愛知県内在住・在学の高校1、2年生
講師	①名古屋大学 機械・航空宇宙工学科: 早坂 健宏 准教授・李 炅耆 助教・宇土 誠一 特任助教、オークマ株式会社社員 ②阿形 清和 (自然科学研究機構基礎生物学研究所 所長)、畠賢 一郎 (株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング 代表取締役) 他 ③能勢 正仁 (名古屋市立大学データサイエンス学部 教授)、愛知製鋼株式会社 開発本部 未来創生開発部 ソサイエティー部品開発室 社員
会場	①名古屋大学、オークマ(株) ②基礎生物学研究所、(株) ジャパン・ティッシュエンジニアリング ③名古屋市立大学、愛知製鋼(株)
主催	愛知県



大学・研究機関での講義・実習体験と在学生への質問会とともに、関連技術製品の開発・製造企業の見学や技術・研究者との座談会を開催し、高校での学習と仕事への関連を知り、理工系キャリア形成を考える機会としました。

紙コップでオリジナル万華鏡を作ろう！

日時	8月2日(金) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	(株)ニデックの皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



ものが見える仕組みをクイズを交えながら学んだあと、偏光板を使った万華鏡づくりを行いました。工程が多く、作った万華鏡の見え方についても難しいところはありませんでしたが、親子で理解を進めながら参加をされていました。

ひらめき☆ときめきサイエンス 心臓と血管の謎を解き明かせ！～未来の科学者たちへの挑戦状～

日時	8月3日(土) 9:00～17:00
対象	小学5・6年生
講師	篠原 務 (名古屋市立大学医学研究科 助教)
会場 / 主催	名古屋市立大学 桜山キャンパス / 名古屋市立大学



聴診器やレントゲン、エコーを用いた体験型の学習プログラムを行いました。心臓・血管の仕組みについて学び、体験を通じて得た気づきを発表いただくことで、未来の科学者たちの豊かな想像力と考える力を育むことができました。

観て触れて、科学と親しもう！ # 234

日時	8月3日(土) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	沓名 健次 (慈恵歯科医療専門学校 講師)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



酸・アルカリを利用した色水の実験や、野菜が水に浮くかどうかの実験など、科学の事象を利用した実験を次々に行うサイエンスショーでした。参加者に協力してもらった実験など、参加型でとても盛り上がりしました。

第31回公開セミナー 天文学の最前線「最新の観測装置による新しい宇宙像」

日時	8月3日(土) 13:20～18:50
対象	高校生以上
講師	梅畑 豪紀 (名古屋大学理学研究科)、中澤 知洋 (名古屋大学理学研究科)、川村 静児 (名古屋大学素粒子宇宙起源研究所)、奥村 暁 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)、中島 亜紗美 (名古屋市科学館)
会場・方法	名古屋市科学館 サイエンスホール (+オンライン)
主催	名古屋大学大学院理学研究科、名古屋大学宇宙地球環境研究所、名古屋市科学館



4名の講師が専門分野の最新の宇宙研究の成果を分かりやすく講演しました。休憩時間に講師に質問する参加者も見られ、また座談会も大盛況でした。

公開講座「電子顕微鏡でのぞいてみよう！ミクロの世界」

日時	8月3日(土)、4日(日)、24日(土)、25日(日)、31日(土)、9月1日(日) ①10:00～②10:45～③11:30～④13:30～⑤14:15～⑥15:00～
対象	小・中・高校生とその保護者を含む1家族
会場・主催	サイエンスワールド



電子顕微鏡を実際に操作をして、自分の好きな検体を観察するワークショップでした。

港防災センター夏の防災イベント「自由研究のおてつだい～毎週楽しいワークショップ～」

日時	8月3日(土)～31日(土) 毎週土曜日 イベント内容によって異なる
対象	どなたでも
会場・主催	名古屋市港防災センター

経口補水液づくり、夏の災害の備えについて学ぶスライム作りや折り紙こぜに入れ作りなど防災について学んだり、自由研究のネタになるワークショップを毎週土曜日に開催しました。

**カブトムシ・クワガタを作ろう**

日時	8月4日(日) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00
対象	どなたでも
講師	岡本清さんほか(幹の家)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

午前はヘラクレスオオカブト、午後はクワガタを作る木工のイベントでした。細かい工程で力加減が難しく苦戦する様子も見られましたが、親のサポートもありながら完成させることができました。

**8月1日は「愛知の発明の日」体験教室 セパタクローのボールを作ろう**

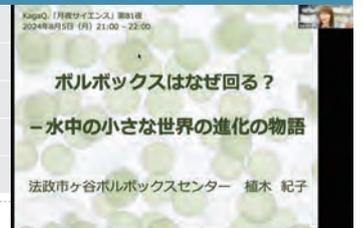
日時	8月5日(月) 11:00～12:00
対象	小学生以上
講師	あいち産業科学技術センター 三河繊維技術センターの皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



セパタクローで使用されるボールを作るイベントでした。貼る工程と形を整える工程の難易度が高くサポートが必要でしたが、親子で協力しながら作業ができました。

KagaQ. 「月夜サイエンス」第81夜「ボルボックスはなぜ回る？～水中の小さな世界の進化の物語」

日時	8月5日(月) 21:00～22:00
対象	一般
講師	植木 紀子(法政大学自然科学センター 教授)
方法	Zoom ミーティング
主催	KagaQ



ミラーボールのようにくるくる回りながら美しく水中を泳ぐボルボックス。どんな仕組みで何のために回り泳ぐのか。進化の歴史をたどりながらその謎に迫りました。

スタジオを使ってミニ番組を作ってみよう！

日時	8月5日(月)、8月6日(火) 10:00～11:30
対象	小学4～6年生
講師	青山 太郎(名古屋文理大学 情報メディア学科 准教授)
会場/主催	名古屋文理大学文化フォーラム、名古屋文理大学/名古屋文理大学

放送用の撮影スタジオと収録機材を使ってトーク番組を制作します。映像制作の基本やコミュニケーションデザインについて学びました。

**サメの歯の化石をさがそう！～入門編～**

日時	8月6日(火) ①10:00～11:00 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	小松囑託専門員
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

砂利の中に隠されたサメの歯化石を探すイベントでした。サメについて学びながら実施していた従来のイベントよりも難易度の低い、化石を探すことがメインの内容となりました。



【YouTube LIVE】先史時代の石工たち～石職人 × 考古学者 × 言語学者【対談イベント】

日時	8月6日(火) 19:00～20:00
対象	どなたでも
講師	上野 梓(上新石材店 石職人)、門脇 誠二(名古屋大学博物館 教授)、 秋田 喜美(名古屋大学人文学研究科 准教授)
方法/主催	YouTube オンライン配信 / 名古屋大学 高等研究院



異なる分野・職業のゲストを「先史時代の石工」をキーワードに掛け合わせたトークを行いました。最大同時視聴者数は80名と伸びなかったものの、ゲスト、視聴者からの反応は良く、学内所有機材・最小人員での実施という運営面での前進も見られたイベントになりました。

子どもサイエンスイベント「親子孫でたのしい！大道仮説実験〈ころりん〉講座」

日時	8月7日(水) 10:00～12:00
対象	小学生と保護者
講師	宮地祐司(NPO 法人楽知ん 研究所 代表理事)
会場/主催	名古屋市鶴舞中央図書館 第1集会室 / 名古屋市鶴舞中央図書館



物質が坂道をころがる速さについて、様々な仮説をたてて実験しました。子どもも大人も積極的に発言し、楽しい雰囲気で行うことができました。

みえた？みえた？みえたー\(^o^)/～光とレンズで遊ぼう～

日時	8月7日(水) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	伊藤光学工業(株)の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



光の屈折や可視光など光について学んだあと、偏光板を使った万華鏡を作りました。日時計や3Dメガネなど幅広いお話で、こどもたちも興味深く聞いている様子が見られました。

小学生プログラミング教室(全2回)

日時	8月7日(水)、8月8日(木) 10:00～11:30
対象	小学4～6年生
講師	名古屋文理大学情報メディア学科学生、教授 長谷川 聡・小橋 一秀
会場/主催	名古屋文理大学文化フォーラム、名古屋文理大学 / 名古屋文理大学



プログラミング言語”Scratch”で小型ロボット toio を動かすアプリ”toio Do”を使ってプログラムを学んだ後、各自でゲームを作り、発表会を行いました。

ひらめき☆ときめきサイエンス

「“天気予報のツボ”：気象実験や、実データによる予報作成・検証体験と合わせて学ぶ」

日時	8月8日(木) 9:20～16:40
対象	高校生
講師	田口 正和(愛知教育大学教育学部 教授)
会場/主催	愛知教育大学 自然科学棟2階 / 愛知教育大学



気圧・凝結・雨粒・偏西風蛇行についての実験を行い、参加者に気象についての理解を深めてもらいました。また、実際に使用されている資料を用いて、天気予報の作成にも挑戦してもらいました。

パターンでいろいろな模様を作ろう！

日時	8月8日(木) ①10:30～11:00 ②11:30～12:00 ③13:30～14:00 ④14:30～15:00
対象	どなたでも
講師	黄瀬 正敏(海陽中学校・高等学校 数学(数楽) 教諭)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



方眼紙にあらかじめ斜線を引いてあるものを四等分し、組み合わせていろいろな模様を作りました。組み合わせ次第で何通りの模様ができるかにチャレンジし、色々と考えながら工夫をしていました。

産学連携ワークショップ「植物の基礎体力 UP ! 企業と大学が共同開発した『バイオスティミュラント』を使ってみよう」

日時	8月8日(木) 11:45 ~ 12:45
対象	どなたでも(小・中・高生歓迎)
講師	竹本 大吾(名古屋大学 大学院生命農学研究科 教授)、齋藤 信(株式会社レゾナック 基礎化学品事業部新事業開発 プロジェクトリーダー)
会場	名古屋大学 TOIC NAGOYA
主催	名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部



バイオスティミュラント「クロピコ®」をトマトの苗に使うデモを行いました。夏休み中の小学生やオープンキャンパスに訪れた高校生など多くの若者が集いました。研究者と企業担当者の解説を通して、成長への効果やそのメカニズムについて学びました。

開催報告
note 記事▶

**カニカニ合戦～ベンケイの巻～**

日時	8月9日(金) 11:00 ~ 12:00
対象	どなたでも
講師	桜丘高等学校生物部の皆さん・鈴木順久教諭
会場・主催	蒲都市生命の海科学館



クロベンケイガニやアカテガニについてのお話を聞いた後、実際に持ち帰るカニを捕獲しました。飼う時の周囲事項をしっかりと聞き、理解を深められるイベントでした。

産学連携ワークショップ「見て、つぶして、調べよう! 名大温室で育てた砂糖イネ」

日時	8月9日(金) ①15:00 ~ 16:15 ②16:30 ~ 17:45
対象	どなたでも(小・中・高生歓迎)
講師	笠原 竜四郎(名古屋大学 生物機能開発利用研究センター 特任准教授) Prakash Babu Adhikari(名古屋大学 生物機能開発利用研究センター 博士研究員)
会場	名古屋大学 TOIC NAGOYA
主催	学術研究・産学官連携推進本部



名大などの研究グループが開発中の砂糖イネから砂糖水を取り出し、その糖度を測定する実験ワークショップを行いました。食用にとどまらず、バイオ燃料としてエネルギー問題にも貢献する可能性まで議論が膨らみました。

開催報告
note 記事▶

**KagaQ. トークセッション「哲学 × 物理学～思考を極めることは私たちをどこへつれていくのか～」**

日時	8月9日(金) 19:00 ~ 20:30
対象	一般
講師	國分 功一郎(東京大学大学院総合文化研究科 教授)、 橋本 幸士(京都大学大学院理学研究科 教授)
会場 / 主催	キャンパスプラザ京都 / KagaQ



哲学者國分功一郎氏からはスピノザと物理学について、物理学者橋本幸士氏からは基礎物理学と AI が融合した学習物理学についてのご講演をいただき、知を深めることについての対談を伺いました。

KagaQ. トークセッション「哲学 × 物理学～思考を極めることは私たちをどこへつれていくのか～」

日時	8月9日(金) 19:00 ~ 20:30
対象	一般
講師	國分 功一郎(東京大学大学院総合文化研究科 教授)、 橋本 幸士(京都大学大学院理学研究科 教授)
方法 / 主催	Zoom ミーティング / KagaQ



京都会場を Zoom 配信し、アーカイブ配信も行いました。ネット参加者からも多数の質問をいただき、当日ご紹介できなかった質問について、先生方からのご回答をメール配信しました。

手織り体験教室

日時	8月10日(土) 13:00～15:00
対象	どなたでも
講師	竹島クラフトセンターさん
会場/主催	蒲郡市生命の海科学館 / 蒲郡市産業政策課



手織り機について説明を受けた後、実際に動かしながら三河木綿を使ったポシェットづくりをしました。幅広い年代の方が参加し、思い思いのポシェットを作っていました。

旧暦七夕の夜

日時	8月10日(土) 18:30～19:30
対象	高校生以上
会場	名古屋市科学館 プラネタリウム
主催	名古屋市科学館



大人限定のプラネタリウムです。七夕は本当は新暦の7月7日ではなく旧暦の行事です。本来の七夕の日に、七夕まつわりの話や星空の解説をしました。

蒲郡市制70周年・生命の海科学館開館25周年記念企画展「深海～遠くて近い不思議な世界～」オンライン講演会「『深海への行き方』潜水調査船「しんかい6500」を例に」

日時	8月10日(土) 19:00～20:30
対象	どなたでも
講師	牧 哲司 (海洋研究開発機構 運用部 海底広域研究船「かいめい」担当、有人潜水調査船「しんかい6500」元パイロット、航法管制長)
方法	生命の海科学館 YouTube チャンネル (YouTubeLive)
主催/協力	蒲郡市生命の海科学館 / 協力: KagaQ



潜水調査船「しんかい6500」への乗船経験をもとに、潜水調査船の中の様子や深海生物の様子などをお話いただきました。展示室では見ることができない深海生物の生きている時の様子に参加者の方も盛り上がっていました。

特別ワークショップ「ウミホタルを光らせてみよう！」

日時	8月11日(日) 10:30～11:30
対象	小学生以上
講師	大場 裕一 (中部大学 環境生物科学科 発光生物学研究室 教授)
会場・主催	サイエンスワールド



実際にウミホタルの光る様子を観察できました。

特別講演会「光る生き物の不思議」

日時	8月11日(日) 13:30～15:00
対象	小学生以上
講師	大場 裕一 (中部大学 環境生物科学科 発光生物学研究室 教授)
会場・主催	サイエンスワールド



ホタルやウミホタルなどのおなじみの光る生物のほか、ミミズなどの発光のしくみを楽しく解説していただきました。

マイナス196度の不思議な世界 + α

日時	8月12日(月・休) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	岩山 勉 教授と愛知教育大学学生の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



液体窒素についての様々な実験を見せるサイエンスショーでした。参加者の方にも実際に触ってみてもらうなど、液体窒素の不思議を体験できるイベントでした。

アンモナイトをさがそう！～入門編～

日時	8月13日(火) ①10:00～11:00 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	高井学芸員(蒲郡市生命の海科学館)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



砂の中からアンモナイト化石を探すイベントです。従来のさがそうイベントより参加募集人数を広げた入門編では予約時の混乱も少なく、当日も家族で申し込められた方が多く参加され、親子でアンモナイトについて話し合う様子が見られました。

はんこアート体験うちわを作ろう！

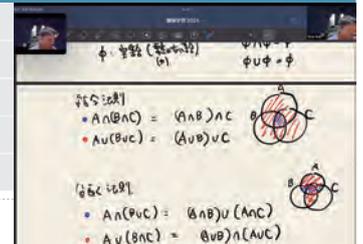
日時	8月14日(水) ①10:00～②11:00～③13:00～④14:00～
対象	どなたでも
講師	デザインあや
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



手作りの古生物の消しゴムはんこを使ってオリジナルのうちわを作るイベントでした。色や配置を考えながら楽しくうちわづくりができました。

KagaQ. トークライブ「水夜大学院」7th コース4 機械学習を理解する数学“論理ゲート”(振替回)

日時	8月14日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏(Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員(PD)
方法	Zoom ミーティング
主催	KagaQ



機械学習全体の理解につながるテーマを一つずつ学ぶシリーズ。今回はデジタル回路と論理演算を学びました。

クラフト体験 アノマロ箱カリス！？

日時	8月15日(木) ①10:30～11:30 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	都築 明宏((有)都築紙器)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



はさみやのりを使わずに紙を折ったり差し込んだりして作るアノマロカリスの工作でした。難易度が高い箇所もありましたが、ペーパークラフトが初めての人も楽しみながらできました。

夏休み出前工作教室

日時	8月16日(金) ①11:00～11:45 ②13:00～13:45
対象	どなたでも
講師	中部電力パワーグリッド(株)の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



手回し発電機を使って発電を体験した後、紙芝居を使って電気に関するクイズをしたり、発電について勉強をしました。最後には電気を流すと震えながらクルクルまわるたわしのおもちゃを作りました。

市民観望会「月と夏の星をみる会」

日時	8月17日(土) 18:45～21:00
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 プラネタリウム他
主催	名古屋市科学館



プラネタリウムでの解説の後、屋上天文台の80cm望遠鏡や、星のひろばの望遠鏡を使って、月や一等星を観望しました。

カブトムシ・クワガタを作ろう

日時	8月17日(土) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00
対象	どなたでも
講師	岡本清さんほか(幹の家)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



8月4日(日)と同内容のイベントでした。トンカチを初めて使う子もおり、叩き方を教わりながら、丁寧に工作ができました。

サイエンス★クエスト～かがくのぼうけん～

日時	8月19日(月) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	竹本油脂(株)の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



インクの性質と毛細管現象を利用しペンで色を付けた紙を水につけて、色が移動する様子を観察した後、チリメンジャコの中にある「チリメンモンスター」を探す体験を行いました。

宝石をさがそう！～入門編～

日時	8月20日(火) ①10:00～11:00 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	金沢嘱託専門員
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



箱の中にある小石をすくい、中に含まれるガーネットなどの鉱物を観察するイベントでした。ガーネットだけでなく他の鉱物にも興味をもち、顕微鏡を使って観察ができました。

繊維のサスティナブルが学べる ハギレで作ろう！布リース

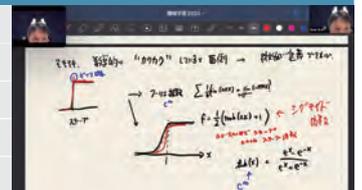
日時	8月21日(水) ①10:30～11:30 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	森菊株式会社の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



サスティナブルについて学んだあと、様々な柄や色の端切れを使ってオリジナルのリースを作りました。好きな端切れを選ぶところから始まり、配置などを自分で考えながら工作ができました。

KagaQ. トークライブ「水夜大学院」7th コース5 機械学習を理解する数学“活性化関数”

日時	8月21日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏 (Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員 (PD)
方法	Zoom ミーティング
主催	KagaQ



機械学習全体の理解につながるテーマを一つずつ学ぶシリーズ。今回は活性化関数を学びました。数学の説明が多く、参加者も理解に苦労した回です。

聞いてびっくり！触って楽しい！再生医療と J-TEC

日時	8月22日(木) ①10:30～11:30 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	(株) J-TEC の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



再生医療について学んだあと、ライスペーパーを使った皮膚移植手術の体験と、粘土を使った軟骨移植の体験を行いました。未知の世界ということで、参加者の方も興味深く体験を行っていました。

まるっと、本物。マルホンごまあぶらレッスン！

日時	8月23日(金) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	竹本油脂(株)の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



色々な種類のゴマ油の違いや原料となるゴマについて学んだあと、実際にゴマをすり、ゴマ油を作る過程を見せていただきました。普段何気なく使っているゴマ油について、より深く知ることのできるイベントでした。

おはなしライブ

日時	8月24日(土) 10:20～10:50
対象	どなたでも
講師	NPO法人ブックパートナーの皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



夏野菜や海など、夏にちなんだ絵本や紙芝居の読み聞かせを行うイベントでした。最後には参加者がくじを引く絵を完成させる体験など、参加型で楽しむことができました。

貝殻を使って写真立てをつくろう

日時	8月24日(土) 11:00～12:00
対象	どなたでも
講師	小川 公子・竹内 恵子(元蒲郡市保育園長)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



7月27日(土)と同内容のイベントでした。今回も貝殻の配置を考えたり、好きな色に塗ったりして思い思いのオリジナルの写真立てを作ることができました。

昼間の星をみる会

日時	8月24日(土) 12:10～15:10
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 理工館7階天文台
主催	名古屋市科学館



悪天候のため、天文台の80cm望遠鏡の説明を行いました。あわせて過去に撮影した金星の映像をご覧くださいました。

吉野彰先生特別講演会～あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室～

日時	8月25日(日) 13:00～14:40
対象	どなたでも
講師	吉野 彰(名城大学 終身教授)
会場	名古屋市科学館生命館地下2階(あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室)
主催	愛知県、名古屋市

吉野彰先生(2019年ノーベル化学賞受賞)による講演及び希望者による座談会を開催し、科学に対する好奇心や探求心を育みました。

**クラフト体験 ハルキ箱ゲニア**

日時	8月26日(月) ①10:30～11:30 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	都築 明宏((有)都築紙器)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



8月15日(木)と同様にはさみやのりを使わないでハルキゲニアを作るイベントでした。細かい作業が多く苦戦する参加者も見られましたが、親子や友人同士で協力し合いながら完成させることができました。

石っこ星人をつくろう！

日時	8月27日(火) ①13:30～13:5 ②14:10～14:30
対象	どなたでも
講師	柿澤 浩子(石っこプロジェクト)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



石の種類について実物とイラストの両方を使用しながら学んだり顕微鏡で観察をしたりするイベントでした。石にはそれぞれが目のシールを貼り、より石を身近に感じられるようになっていました。

名古屋大学 夏のテクノロジーフェスティバル

日時	8月28日(水) 8:50～18:50
対象	どなたでも
講師	天野 浩(未来材料・システム研究所 附属未来エレクトロニクス集積研究センター センター長/教授) 他
会場	名古屋大学 東山キャンパス 豊田講堂他
主催	名古屋大学 未来材料・システム研究所
共催	名古屋大学 工学部・大学院工学研究科



天野浩教授による特別講演会をはじめとする講演、小中高生向けの実験教室や一般向けの施設見学など、さまざまなプログラムを実施し、工学の面白さ・楽しさに触れていただくことができました。

夏はコレ、水遊び

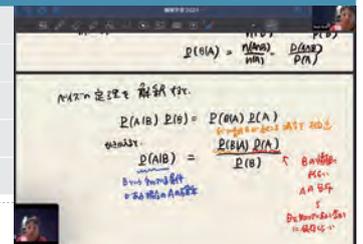
日時	8月28日(水) 10:30～11:30
対象	どなたでも
講師	見神 元義(おもしろ科学キャラバン隊)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



水の浮力や水圧、表面張力などを利用した実験を体験しました。特に表面張力では、コップに水を入れて紙を乗せ、逆さまにするなどスリルも感じられる実験で、大変盛り上がりました。

KagaQ. トークライブ「水夜大学院」7th コース 6 機械学習を理解する数学「確率と統計」

日時	8月28日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏(Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員(PD)
方法	Zoom ミーティング
主催	KagaQ



機械学習全体の理解につながるテーマを一つずつ学ぶシリーズ。物理学で確率と統計を中心に学び進めました。

観測隊員と南極の氷をみてみよう～南極セミナー～

日時	8月29日(木) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00
対象	どなたでも
講師	鈴木 聡(第61次南極観測隊隊員/ミサワホーム(株))
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



実際に南極観測隊として南極に行った方が講師となり、南極についてのお話を聞いたのち、実際に着ていた装備を着る体験を行いました。また南極の氷を観察し、閉じ込められた空気が弾ける音を聞く貴重な体験もできました。

第 107 回名大カフェ 「メダカの巧みな生存戦略～季節の変化に適応するしくみ～」

日時	8月29日(木) 19:00～20:15
対象	どなたでも
講師	中山 友哉 (名古屋大学高等研究院/大学院生命農学研究科 YLC 特任助教)
方法	オンライン (Zoom ウェビナー)
主催	Common-S. サカエ大学 (運営: 松坂屋名古屋店)
協力	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



メダカが季節の変化に適応するしくみについてのお話しでした。メダカは季節を感知して生殖腺のサイズを変えるだけでなく、冬には「うつ病」のような状態になるようです。とても賢いメダカの生存戦略に脱帽でした。

回るものの不思議

日時	8月30日(金) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	市原 千明 (星槎名古屋中学校 教諭)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



コマやキャップなど回るもののおもちゃで遊ぶイベントで、回転することによって模様が出たり、音が出るおもちゃを体験しました。その後振動によって回るガリガリプロペラを作りました。

ギアを学んでアイシンベーゴマをつくらう!

日時	8月31日(土) ①10:30～11:30 ②13:00～14:00
対象	どなたでも(株)
講師	アイシンの皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



はじめに歯車についてクイズを交えて学んだあと、歯車を利用したベーゴマ作りを行いました。ペンチややすりがけなど初めての体験も多く、小さいお子様も楽しく参加できました。

昼間の星をみる会

日時	8月31日(土) 12:10～15:10
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 理工館 7階天文台
主催	名古屋市科学館



悪天候のため、天文台の80cm望遠鏡の説明を行いました。あわせて過去に撮影した金星の映像をご覧いただきました。

カルトナージュかぼちゃ BOX

日時	9月1日(日) 11:00～12:00
対象	どなたでも
講師	加藤 智子さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



布を貼った厚紙を切り取って組み立て、かぼちゃに見立てた箱を作りました。穴を開けて糸を通すなど細かい作業もありましたが、思い思いの装飾を楽しく工作を行いました。

3-2

展示等（長期開催イベント）

● 蒲郡市制 70 周年・生命の海科学館開館 25 周年記念 企画展「深海～遠くて近い不思議な世界～」

期間	5月25日（土）～9月23日（月・休）
対象	どなたでも
会場 / 主催	蒲郡市生命の海科学館 3F 展示室 / 蒲郡市生命の海科学館
協力	国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）



深海の水深ごとの環境の違いや深海生物について紹介しました。JAMSTEC から標本をお借りしたことで深海の中でも深い環境に生息する生物の紹介もでき、来館者の方々に興味を持ってもらうことが出来ました。

● 開館 10 周年記念・第 37 回企画展「標本 あつめる・のこす・しらべる・つたえる」

期間	7月6日（土）～9月16日（月・祝）
対象	どなたでも
会場 / 主催	三重県総合博物館 3 階企画展示室 / 三重県総合博物館



昆虫・化石・岩石や鉱物・動物・植物など、当館のたくさんの自然史標本を大公開しました。「あつめる・のこす・しらべる・つたえる」という章立てで博物館の役割についても紹介し、夏休みの家族連れで賑わいました。

● 第 38 回特別企画展「キセキの結晶☆鉱物」

期間	7月12日（金）～9月23日（月・休）
対象	どなたでも
会場	豊橋市自然史博物館 特別企画展示室
主催	豊橋市自然史博物館



貴金属や宝石原石など、結晶の形や色など、その美しさで人を魅了する鉱物を多く展示し、鉱物への興味・関心高める特別企画展を開催しました。

● 特別展「毒」

期間	7月13日（土）～9月23日（月・休）
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 理工館地下 2 階イベントホール
主催	名古屋市科学館、読売新聞社、東海テレビ放送



本展では、動物、植物、菌類、そして鉱物や人工毒など、自然界のあらゆるところに存在する毒や、毒と共に進化してきた生物の歴史、古代より毒を利用し、時には武器として、時には薬として（ずる）賢く使用してきた人と毒との関係を、沢山のエピソードとともに紹介しました。

● 企画展「G 型自動織機発明 100 周年～魔法の織機～」

期間	7月17日（水）～9月29日（日）
対象	どなたでも
会場 / 主催	トヨタ産業技術記念館 エントランスロビー / トヨタ産業技術記念館



G型自動織機 1 台と発明後の織機の変遷、および社会に与えた影響を示すパネルを展示。外国人を含む多くのお客様にご覧いただきました。織機の機構の変遷を学ぶ特別ガイドツアーも期間中に 12 回実施しました。

● プラネタリウム 7 月・8 月一般投影「天の川銀河ツアー」

期間	7月11日（木）～8月29日（木）
対象	どなたでも
会場 / 主催	名古屋市科学館 プラネタリウム / 名古屋市科学館



夏の夜空を横切る淡い光が天の川です。その正体はおよそ 2000 億の星からなる星の集団「天の川銀河」で、形状やその周囲の様子をプラネタリウムで解説しました。

企画展 「日本全国の災害伝承ミュージアムに出かけよう！」

期間	7月18日(木)～9月8日(日)
対象	どなたでも
会場・主催	名古屋市港防災センター

全国にある防災学習ができるミュージアム施設を紹介。『全国各地を観光しながら、楽しみながら学んでみませんか?』というテーマ設定通り、夏休み中に行きたいと興味を持ってくれたご家族も多くいました。



蒲郡市制 70 周年・生命の海科学館開館 25 周年記念特別展「アノマロカリス、カンブリア紀の海をゆく」

期間	7月20日(土)～11月10日(日)
対象	どなたでも
会場 / 主催	蒲郡市生命の海科学館 3階科学ひろば / 蒲郡市生命の海科学館

今年で開館 25 周年を迎える生命の海科学館が誇る、約 5 億年前のアノマロカリスとそのなかまたちの希少な標本とともに、最新の研究成果をベースに、ナゾと魅力に満ちた彼らの姿や進化について、ご紹介しました。



三重の実物図鑑 特集展示 戦争と三重

期間	7月20日(土)～8月25日(日)
対象	どなたでも
会場	三重県総合博物館 3階三重の実物図鑑人文コーナー
主催	三重県総合博物館

当館が収蔵する戦争関連資料の中から、多種多様な資料群からなる雲井コレクションを中心に、戦時下のくらしで使われた代用品にスポットをあて紹介しました。



4

あいちサイエンスフェスティバル 2024
イベント報告

4-1

事務局主催 / 共催 / 協カイベント

4-1-1 サイエンストーク

サイエンストーク特別版「名大ものづくりの匠たち」

日時	9月28日(土) 13:30～16:30
対象	高校生・一般
講師	豊田 浩孝(名古屋大学大学院工学研究科 教授/低温プラズマ科学研究センター 副センター長)、山内 悠輔(名古屋大学大学院工学研究科 教授/名古屋大学 卓越教授)
会場 / 主催	名古屋大学 TOIC NAGOYA / 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

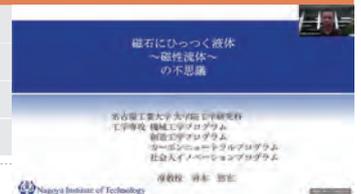
名古屋大学が世界に誇るものづくり技術～「低温プラズマ」と「ナノ多孔体」について、2人の匠をゲストに、最新研究と社会応用の可能性を紹介しました。



愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会「磁石にひっつく液体～磁性流体～の不思議」

日時	10月11日(金) 19:00～20:00
対象	高校生・一般
講師	岩本 悠宏(名古屋工業大学大学院工学研究科 准教授)
方法 / 主催	オンライン / 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

工学や医学など多分野で活躍する磁性流体について、その興味深いふるまいと応用について紹介しました。目にも美しく多用途に応用可能な磁性流体の不思議な魅力にはまる1時間でした。



愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会「私たちの暮らしを支える大きな木の根っこ」

日時	10月17日(木) 19:00～20:00
対象	高校生・一般
講師	平野 恭弘(名古屋大学大学院環境学研究科 准教授)
方法 / 主催	オンライン / 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

山崩れや倒木を防し、炭素を森に蓄えるなど、私たちの暮らしを支える木の根の世界を紹介しました。木は想像よりも浅く水平に広がるなど、知っているようで知らない根の不思議な世界を楽しみました。



図書館サイエンス夜話 第一夜「肥満は万病の元？」

日時	10月30日(水) 18:30～19:45
対象	一般(社会人・学生)
講師	田中 都(名古屋大学 環境医学研究所 講師)
会場 / 主催	名古屋市鶴舞中央図書館 1階第一集会室 / 名古屋市鶴舞中央図書館
共催	名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

ページ脂肪細胞など脂肪細胞の種類・機能や、肥満とは身体の中で何が起きているかをわかりやすく教えていただきました。肥満が様々な病気の引き金になることを知り、日々の生活を見直す機会となるお話でした。



「ゆるやかにつながる社会へ向けて～情報+モビリティ技術で、できること」

日時	11月12日(火) 15:00～16:00
対象	中学生・高校生・一般
講師	米澤 拓郎(名古屋大学大学院工学研究科 准教授)
会場 / 主催	名古屋大学 TOIC NAGOYA / 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

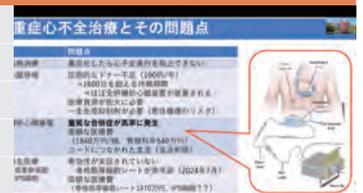
孤独を社会で支える取り組みをテーマにしたイベントを開催しました。研究者の講演やディスカッションを通じ、孤独対策の最前線を学び、参加者同士の交流も深まりました。

開催報告
note 記事▶



「心臓を守る新技術！オーダーメイド心臓ネットで難病治療」

日時	11月15日(金) 19:00～20:00
対象	中学生・高校生・一般
講師	秋田 利明(名古屋大学医学部附属病院 心臓外科 特任教授)
方法	オンライン(Zoom ウェビナー)
主催	名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部



心臓の難病治療に用いる「テ일러メイド心臓ネット」の最新知見を紹介。最先端医療技術に関する専門的な内容が共有され、参加者同士で活発な意見交換が行われました。

図書館サイエンス夜話 第二夜「糖鎖ってなに？ ヒト糖鎖計画で生命の謎を解き明かす」

日時	11月20日(水) 18:30～19:45
対象	一般(社会人・学生)
講師	郷 慎司(名古屋大学糖鎖生命コア研究所 特任准教授)
会場/主催	鶴舞中央図書館 1階 第一集会室 / 名古屋市鶴舞中央図書館
共催	名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部



糖鎖とは何なのかという基礎的な部分から、どのような研究が行われているかというところまで幅広くお話をいただきました。質疑応答では多くの方から質問が寄せられ、参加者の好奇心を刺激する講座となりました。

「進化する皮膚疾患治療—最新研究とその未来—」

日時	11月21日(木) 19:00～20:00
対象	高校生・一般
講師	秋山 真志(名古屋大学大学院 医学系研究科教授)、氏家 英之(北海道大学大学院 医学研究院 教授)、岩永 聡(長崎大学病院 皮膚科・アレルギー科 助教)
方法/主催	オンライン(Zoom ウェビナー) / 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部



皮膚疾患治療の最新研究をテーマに名古屋大学、北海道大学、長崎大学の専門家が講演。参加者は最新知見に触れ、病名改定の重要性や治療の未来像について活発に意見交換が行われました。

「宇宙天気博士と話そう！～GPSを使って超高層大気を診る～」

日時	11月23日(土) 15:00～16:00
対象	どなたでも
講師	大塚 雄一(名古屋大学宇宙地球環境研究所 准教授)
会場	名古屋大学 NIC1階 Idea Stoa
主催	名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部



太陽フレアなどによるさまざまな宇宙天気現象のお話でした。子供から大人まで多くの参加者が宇宙天気博士と話をし、宇宙天気のナゾやその魅力に引き込まれ、あっという間の1時間でした。

4-1-2 ネットワーク機関との連携イベント

集まれ！未来の科学者たち

日時	10月6日(日) 11:00～16:30
対象	どなたでも
講師	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)、名古屋大学博物館
会場	イオンモール常滑(サウスコート)
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

愛知県協力により毎年イオンで開催する恒例イベント。今年はイオンモール常滑にて「サイエンスワールドショー」と「出張！名大博物館」を催しました。多くのお客様がサイエンスを楽しみました。



4-1-3 その他の事務局イベント

名大カフェ 「がんとのいたちごっこはなぜ起こる？— 根源に潜むがんの強靱な生存戦略—」

日時	10月4日(金) 19:00～20:15
対象	高校生・一般
講師	加藤 真一郎(名古屋大学大学院医学系研究科 助教)
方法	オンライン(Zoom ウェビナー)
主催	Common-S. サカエ大学(運営:松坂屋名古屋店)
協力	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



がんの耐性や再発の種となるモノを突き止めた上で、創薬の研究につなげるがん研究の最前線のお話でした。お話を聞いた後、がんとの戦いに光が見えた参加者の方が増えたことは、とても印象的でした。

松坂屋小学校キッズサイエンス 「ゴムの力で走れ！紙パックカー」

日時	10月19日(土) ①10:30～11:00、②11:30～12:00、③13:30～14:00
対象	年長～小学生
講師	中部大学科学物理実験会
会場	松坂屋名古屋店 本館5階 子ども服売場 キッズルーム
主催/協力	Common-S. サカエ大学(運営:松坂屋名古屋店) / 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部、中部大学、あいちサイエンス CN



中部大学の学生を講師に、ゴムの力で走る「紙パックカー」づくりワークショップを開催しました。ゴムの伸び縮みする力や、すべり止め効果などについても説明し、科学と工作の両面から楽しめるイベントでした。

第110回名大カフェ/サイエンスアゴラ 2024 「サイエンス裁判所事件簿：ダークマター裁判のゆくえ」

日時	10月26日(土) 15:30～17:00
対象	中学生・高校生・一般
講師	上松 健太郎(名古屋大学大学院法学研究科 准教授)、 北口 雅暁(名古屋大学素粒子宇宙起源研究所 准教授)、 宮木 康博(名古屋大学大学院法学研究科 教授)
会場	テレコムセンタービル(東京都江東区)
主催	名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部、名古屋大学 法実務技能教育教材研究開発コンソーシアム(PSIM コンソーシアム)



宇宙貨物船の航路変更を巡る民事訴訟を模擬裁判形式で行い、科学的知見と法的解釈の交錯を体験。参加者は原告・被告の代理人や傍聴人として議論に参加し、科学と法の関係性を深く学びました。

開催報告
note 記事▶



松坂屋小学校キッズサイエンス 「バーチャル・リアリティ技術でケニアと名古屋をつなごう！」

日時	11月23日(土) 13:00～14:30
対象	小学生親子
講師	米澤 拓郎(名古屋大学大学院工学研究科 准教授)、 レレイト・エマニュエル(名古屋大学大学院工学研究科 講師)
会場	名古屋大学 NIC 館1F Idea Stoa
主催	Common-S. サカエ大学(運営:松坂屋名古屋店)
協力	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部、あいちサイエンス CN



VR技術を活用し、ケニアの大草原に生息する動物たちとの触れ合いを子どもたちが体験。講師や学生の情熱が伝わり、会場は笑顔と驚きで包まれました。リアルな体験が学びと楽しさを融合させ、多くの感想が寄せられました。

4-2

あいちサイエンスコミュニケーションネットワーク機関のイベント・講座等

「ドングリのひみつ」

日時	8月31日(土)～11月24日(日) 期間中の土・日・祝日のみ開催 ①10:00～②11:15～③13:30～④14:45～
対象	小学生以上
会場・主催	サイエンスワールド

秋の名物「ドングリ」を使って、標本を作るワークショップです。身近すぎて意外と知られていないドングリの生態を知ることができるため、大人にも好評でした。



秋のミニイベント

日時	9月14日(土)～9月23日(月・休) イベントによって異なる
対象	どなたでも
会場・主催	名古屋市港防災センター

伊勢湾台風企画展に合わせ「伊勢湾台風カルタ」や「伊勢湾台風物語」のアニメ上映会を実施。アニメについては、自分が小さいころに見たので自分の子にも見せたいという方が来館されていました。



音の不思議を科学しよう

日時	9月21日(土) ①10:30～11:15 ②13:30～14:15
対象	小学生以上
講師	伊丹 和彦 (豊橋エコサイエンスクラブ)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



様々な楽器や音叉、糸電話などとおして音についての実験を行いました。声の振動で動くおもちゃを作ったりさまざまな長さのものを鳴らしてみたりと体験が多く含まれるイベントでした。

昼間の星をみる会

日時	9月21日(土) 12:10～15:10
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 理工館7階天文台
主催	名古屋市科学館



悪天候のため、天文台の80cm望遠鏡の説明を行いました。あわせて過去に撮影した金星の映像をご覧いただきました。

ワンボードマイコン (Arduino) 入門講座

日時	9月22日(日) ①10:00～12:30 ②13:30～16:00
対象	小学校4年生以上
講師	各務 政幸 (ロボットクラブ長)
会場・主催	サイエンスワールド

ボタンを押すと手を挙げるおもちゃを作る講座です。簡単な工作からはじまり、プログラミングまでを親子で挑戦しました。



第50回全国らんちう品評蒲郡大会 らんちうの飼い方教えます

日時	9月22日(日) 13:00～13:30
対象	どなたでも
講師	杉浦 博治 (蒲郡錦友会 副会長)
会場 / 主催	蒲郡市生命の海科学館 屋外ウッドデッキ / 蒲郡市生命の海科学館



生命の海科学館を会場としてらんちゅうの品評会が行われ、その一環として、らんちゅうの飼い方講座が開催されました。市内外から多くの方が来場され、盛り上がっていました。

サメの歯の化石をさがそう！～入門編～

日時	9月23日(月・休) ①10:00～11:00 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	小松囑託専門員
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



8月6日(火)に実施したものと同内容のイベントでした。前回に続いて2回目の参加の方もおり、今回もそれぞれのこだわりでサメの歯の化石をじっくり観察し、持ち帰る化石を選んでいました。

公開講座「宇宙飛行士候補者選抜試験にチャレンジ」

日時	9月23日(月・休) ①10:30～11:30 ②13:30～14:30
対象	小学校5年生以上
講師	岐阜かかみがはら航空宇宙博物館学芸課スタッフ
会場・主催	サイエンスワールド



岐阜かかみがはら航空宇宙博物館を講師にお招きし、宇宙飛行士になるために必要なスキルテストに挑戦しました。

名古屋市立大学 市民公開講座

対象	どなたでも	講師・会場・主催	名古屋市立大学
----	-------	----------	---------

あいちサイエンスフェスティバル期間中、11回の市民公開講座を開催しました。最新の研究成果や関心の高い「健康」「子育て」「災害」など多彩なテーマで講座を行い、多くの参加者にご来場いただきました。



第1回 幼児期のからだ・うごきづくりー遊びをとおして身につけるー

日時	9月25日(水) 13:30～15:00	会場・方法	滝子キャンパス/オンライン
講師	野中 壽子(人間文化研究科 教授)		

第2回 COVID-19 パンデミック後の感染症

日時	9月27日(金) 17:00～18:00	会場	桜山キャンパス
講師	伊東 直哉(医学研究科 教授)		

第3回 「病院完結型」から「地域完結型」の医療へー住み慣れた地域で療養しながら暮らすー在宅療養支援のしくみ

日時	10月5日(土) 10:00～11:30	会場	桜山キャンパス
講師	秋山 明子(看護学研究科 教授)		

第4回 くすりの効果を最大限に引き出すしくみを知る

日時	10月12日(土) 10:00～12:30	会場	田辺通キャンパス
講師	河野 弥生(薬学研究科 教授)、湯浅 博昭(薬学研究科 教授)		

第5回 テレビCMで見る昭和の生活史ー映像史料を用いる糸口ー

日時	10月21日(月) 13:30～15:00	会場	滝子キャンパス
講師	大石 真澄(人間文化研究科 講師)		

第6回 化学で芸術！「ビスマス」の結晶をつくろう

日時	10月26日(土) 10:30～11:30	会場	滝子キャンパス
講師	雨夜 徹(理学研究科 教授)		

第7回 財政政策を考えるー課税と経済、国と地方の財政ー

日時	10月29日(火) 18:00～20:00	方法	オンライン (Teams)
講師	平賀 一希(経済学研究科 准教授)、湯之上 英雄(経済学研究科 教授)		

第8回 災害医療って何？DMATって？

日時	11月1日(金) 18:00～20:00	会場	桜山キャンパス
講師	山岸 庸太(医学研究科 講師)		

第9回 五感であじわうアートとケンチク

日時	11月9日(土) 9:30～12:00	会場	北千種キャンパス
講師	小俣 英彦(芸術工学研究科准教授)、太幡 英亮(芸術工学研究科 教授)		

第10回 高血圧・肥満・糖尿病に潜む副腎腫瘍－見落とされがちな病気の最新医療に迫る

日時 11月17日(日) 13:30～15:10

会場 桜山キャンパス

講師 田中 智洋(医学研究科 准教授)、太田 賢吾(医学研究科 講師)、海野 怜(医学研究科 助教)

第11回 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の過去・現在・未来

日時 11月23日(土) 13:30～14:30

会場 桜山キャンパス

講師 間辺 利江(データサイエンス学部 准教授)

KagaQ. トークライブ「水夜大学院」7th コース10機械学習を理解する数学“ニューラルネットワーク”

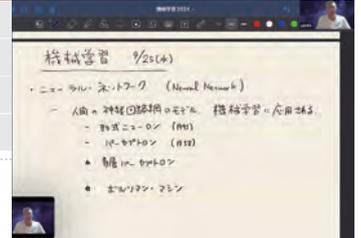
日時 9月25日(水) 22:00～23:00

対象 一般

講師 新居 舜氏(Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員(PD)

方法/主催 Zoom ミーティング/KagaQ

機械学習全体の理解につながるテーマを一つずつ学ぶシリーズ。物理学で確率と統計を中心に学び進めました。



おはなしライブ

日時 9月28日(土) 10:20～10:50

対象 どなたでも

講師 NPO 法人ブックパートナーの皆さん

会場・主催 蒲郡市生命の海科学館

今回は秋や生命の海科学館にちなんだ絵本や紙芝居の読み聞かせでした。最後には参加型のふくわらいで遊び、小さいお子様も楽しく参加をしていました。



両面パズルを作ってあそぼう

日時 9月28日(土) 11:00～12:00

対象 どなたでも

講師 小川 公子・竹内 恵子(元蒲郡保育園長)

会場・主催 蒲郡市生命の海科学館

木の板を使って表も裏も楽しめるパズルを作りました。枠を作り、木の板にそれぞれで絵を描く工程に少し時間がかかりましたが、参加者が楽しそうに作業をしている姿が見られました。



連続講座「ロボットプログラミング講座」～センサを使ったプログラムでロボットを動かそう～

日時 9月28日(土)～10月20日(日)

9:45～12:15/13:30～16:00

対象 小学生以上

会場・主催 サイエンスワールド

ロボットに前進、後退、回転の指示を出すプログラミングに挑戦する講座です。ステップアップしながらプログラミングの基礎を学びました。



ミニルンバ「Root」で学ぶプログラミング # 2

日時 9月29日(日) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00

対象 小学3年生以上

講師 岩田 智文日(江南市古知野南小学校 教諭/Microsoft 認定教育インベーター・認定 Fellow)

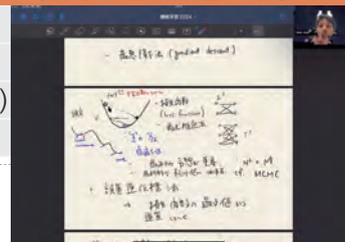
会場・主催 蒲郡市生命の海科学館

ミニルンバの「Root」を使用し、パソコンを使ってプログラミングの体験を行いました。様々な条件で「Root」を動かすミッションがあり、それぞれが試行錯誤をしながらチャレンジしていました。



KagaQ. トークライブ「水夜大学院」7th コース 11 機械学習を理解する数学“誤差逆伝播法”

日時	10月2日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏 (Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員 (PD)
方法 / 主催	Zoom ミーティング / KagaQ



機械学習全体の理解につながるテーマを一つずつ学ぶシリーズ。今回は誤差逆伝播法の直感的理解を目指して議論を交わしました。

観て触れて、科学と親しもう！ # 237

日時	10月5日(土) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	沓名 健次 (慈恵歯科医療専門学校 講師)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



酸・アルカリによって水溶液の色が変わる実験や、吸熱反応・発熱反応の体験など様々な実験を行うサイエンスショーでした。参加者の方にも触らせたり手伝いをお願いし、参加型のイベントとなりました。

昼間の星をみる会

日時	10月5日(土) 12:10～15:10
対象	どなたでも
会場 / 主催	名古屋市科学館 理工館7階天文台 / 名古屋市科学館



天文台の80cm望遠鏡で昼間に金星をご覧いただきました。あわせて天文台内で金星の満ち欠けの仕組みなどを説明しました。

【ライブ配信】ちきゅう LIVE！ -Project JTRACK-

日時	10月5日(土) 13:30～14:30
対象	どなたでも
会場・主催	サイエンスワールド



2024年9月より東北地方太平洋沖地震の震源域での2度目となる国際科学掘削調査を実施している「ちきゅう」との中継をパブリックビューイングで鑑賞しました。

ザ・ディスカッション「みんなで考えよう、日本の山村 -山村は日本再生の切り札か?-」

日時	10月5日(土) 13:30～15:30
対象	一般
講師	高野 雅夫 (名古屋大学環境学研究科 教授)、安江 健一 (富山大学 准教授)、杉本 憲彦 (豊田市役所産業部農林振興室森林課 課長)
会場 / 主催	名古屋大学 ES 総合館 ES ホール / 名古屋大学博物館



山村の活性化について、パネラーの高野から岐阜県の事例、安江からは富山県の事例、杉本からは豊田市の事例を紹介し、その後、山村の活性化の問題点や、まち中における活性化に活かせる事についてなどをディスカッションしました。

青少年のための科学の祭典 2024・名古屋大会

日時	10月5日(土)、10月6日(日) 10:00～16:00
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 / でんきの科学館
主催	「青少年のための科学の祭典」名古屋大会実行委員会ほか



参加者アンケートでは、来年の参加について92.7%の人から「ぜひ来たい」もしくは「来たい」との回答を得られました。また、多数の演示者の方々の協力により盛況かつ安全に開催することができました。

音のふしぎをさぐる

日時	10月6日(日) 10:30～11:30
対象	どなたでも
講師	杉浦インタープリンター
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



始めに音がどのようにして鳴っているのか、どのようにしたら鳴るのかといった話をした後、ストロー笛で振動から音が鳴る体験をしました。また紙コップを使って声の振動でコップ上のマスコットが動くおもちゃを作りました。

KagaQ. トークライブ「水夜大学院」7th コース 12 機械学習を理解する数学“まとめ回&質問の回”

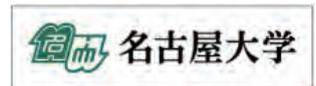
日時	10月9日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏 (Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員 (PD)
方法 / 主催	Zoom ミーティング / KagaQ



機械学習シリーズの振り返りと質疑応答を通じて、参加者は機械学習が何をどのように実現しようとしていたか、がより深くイメージできるようになりました。

名古屋大学ホームカミングデイ プレ企画「NU3MT 2024～Nagoya University 3 Minute Thesis

日時	10月11日(金) 19:00～20:30
対象	中学生・高校生・一般
講師	名古屋大学総長 杉山 直
方法 / 主催	オンライン (Zoom ウェビナー) / 名古屋大学 Development Office



名古屋大学学術奨励賞を受賞した博士後期課程学生による研究紹介コンテストを開催いたしました。グランプリは Zoom ウェビナーにご参加いただいた視聴者の投票で決定、総長特別賞は総長の採点により決定されました。

氷とお湯で走るペルチェカーを走らせよう！

日時	10月12日(土) ①10:00～11:00 ②13:00～14:00
対象	小学生以上(4年生以上推奨)
講師	小笠原 豊 (科学教育アドバイザー)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



はじめにペルチェ素子について学び実験をしたあと、温度差によって電気が流れることを利用して車を走らせました。その後タイヤとモーターを付け、コースを走らせる体験では大変盛り上がりしました。

第44回 古川為三郎サイエンス講演会「宇宙物質循環、その“最初”で最後の謎」

日時	10月12日(土) 14:30～16:00
対象	どなたでも
講師	半田 利弘 (日本天文学会正会員 理学博士/工学院大学 非常勤講師/前 鹿児島大学天の川銀河研究センター 教授)
会場 / 主催	名古屋市科学館 生命館地下2階 サイエンスホール / 名古屋市科学館



宇宙の物質は星や星間物質に姿を変えて循環しています。半田利弘先生に星間物質から星がどのようにできるのか、最新のデータを交えてお話しいただきました。

公開講座「ハンドスピナー大改造で回して実験5日(ファイブ)」

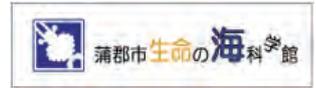
日時	10月12日(土)、10月13日(日) ①10:00～10:50 ②11:20～12:10 ③13:30～14:20 ④14:50～15:40
対象	小学生以上
会場・主催	サイエンスワールド



ハンドスピナーの回転を利用して、5つの実験を行い、その原理について解説する講座でした。

ミニルンバ「Root」で学ぶプログラミング # 3

日時	10月13日(日) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	小学3年生以上
講師	岩田 智文 (江南市古知野南小学校 教諭 /Microsoft 認定教育インベーター・認定 Fellow)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



9月29日(日)と同内容のイベントで前回は参加した方は続きのミッションからチャレンジをしました。レベルの高いミッションは難易度が高く、どうしたらいいのかわかっている姿が見られました。

親子バイオ教室「DNAをとりだしてみよう」

日時	10月14日(月・祝) 13:30～15:00
対象	小学生の親子
講師	佐々 義子 (くらしのバイオプラザ 21)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



細胞についての話や観察の後、ブロッコリーやトウモロコシを用いてDNAを抽出する実験を行いました。手順を丁寧に説明いただき、どの参加者もDNAの観察ができました。

KagaQ. トークライブ「水夜大学院」8th コース 1 情報幾何学に必要な数学 “情報幾何学の基礎”

日時	10月16日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏 (Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員 (PD)
方法 / 主催	Zoom ミーティング / KagaQ



機械学習につづいて情報幾何学を学ぶシリーズです。情報幾何学の概略説明と今後の理解に必要な項目について学びました。

一般科学講座 大人の理科授業 “Eureka!”① クリップモーターで探る磁力の仕組み

日時	10月17日(木) 18:30～20:00
対象	高校生以上
講師	小田 泰史 (蒲郡市三谷中学校 教諭)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



「クリップモーター」というものの歴史のお話から、実際にクリップモーターを作りました。最後には電力と磁力、力の向きを調べる装置を使って、中学校の頃学校で習ったもののおさらいを行いました。

観て触れて、科学と親しもう！ # 238 オリジナル入浴剤をつくろう！

日時	10月19日(土) 10:30～11:30
対象	どなたでも
講師	杓名 健次 (慈恵歯科医療専門学校 講師)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



クエン酸と炭酸水素ナトリウムを使用して、入浴剤を作りました。好きな形にかためる工程で苦戦する方が見られましたが、それぞれでオリジナルの入浴剤を完成させることができました。

昼間の星をみる会

日時	10月19日(土) 12:10～15:10
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 理工館 7階天文台
主催	名古屋市科学館



悪天候のため、天文台の80cm望遠鏡の説明を行いました。あわせて過去に撮影した金星の映像をご覧いただきました。

第3回市民公開講座「将来のモビリティ社会に向けた最新技術動向」 (第20回名古屋大学ホームカミングデー)

日時	10月19日(土) 14:00～16:00
対象	一般
講師	三輪 富生(名古屋大学 未来社会創造機構モビリティ社会研究所 教授)、 須山 温人(BOLDLY 株式会社 CTO (最高技術責任者))
会場	名古屋大学 IB 電子情報館中棟 015 講義室
主催	名古屋大学 未来材料・システム研究所



モビリティ部門からお二方の講師を迎え、EVだけではなく、AIやビッグデータを活用した自動運転車の開発や、次世代の交通サービスであるMaaSを利用した将来の街づくり、また、最新技術の実用化実例をご紹介いただきました。

第7回 病院の機械を操作してみよう！ーいのちのエンジニア体験ー

日時	10月19日(土)、10月20日(日) 9:30～17:00/16:00
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 理工館地下2階イベントホール
主催	一般社団法人愛知県臨床工学技士会、名古屋市科学館



医療機器管理室、集中治療室(ICU)、手術室(オペ室)、透析センターを再現した4つのブースで色々な機械を見て操作、医療機器と一緒に写真撮影、クイズ・スタンプラリー、マスコットキャラクター「シープリン」登場等をおこないました。

木工で来年の干支づくり

日時	10月20日(日) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00
対象	どなたでも
講師	岡本清さんほか(幹の家)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



来年の干支が巳年であることにちなみ、竹筒と木材を利用したヘビを作りました。台座から作り、竹筒をやすりがけするなど様々な工程を楽しむ様子が見られました。

KagaQ. トークライブ「水夜大学院」8th コース2 情報幾何学に必要な数学“KL ダイバージェンス”

日時	10月23日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏(Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員(PD)
方法/主催	Zoom ミーティング / KagaQ



情報幾何学の直感的理解に必要なテーマを一つずつ学びます。今回はカルバック・ライブラー情報量、2つの確率分布の差異を計る尺度を学びながら、物理学に話題を広げました。

おはなしライブ

日時	10月26日(土) 10:20～10:50
対象	どなたでも
講師	NPO法人ブックパートナーの皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



秋らしい柔らかなタッチの絵本や紙芝居を読み聞かせしていただきました。また最後の参加型のふくわらいでは、ハロウィンにちなみ、魔女の顔を楽しく作りました。

両面パズルを作ってあそぼう

日時	10月26日(土) 11:00～12:00
対象	どなたでも
講師	小川 公子・竹内 恵子(元蒲郡保育園長)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



9月28日(土)と同内容のイベントでした。今回は古生物など生命の海科学館に関連のあるイラストを描く子どもおり、他の子ども好きなキャラクターや場所をデザインして工夫が見られました。

市民観望会「土星をみる会」

日時	10月26日(土) 18:15～20:30
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 プラネタリウム他
主催	名古屋市科学館



プラネタリウムでの解説の後、屋上天文台の80cm望遠鏡や、星のひろばの望遠鏡を使って、土星を観望しました。

公開講座「クリームソーダキャンダル」

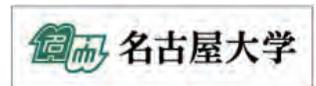
日時	10月26日(土)、10月27日(日) ①10:00～②11:15～③13:30～④14:45～
対象	小学生以上
会場・主催	サイエンスワールド



開催のたびに人気の講座です。クリームソーダの形をしたキャンダルを作りました。

サイエンスアゴラ 2024：身近な分子を学んで未来を変える自分だけの分子を作ろう！

日時	10月26日(土)、10月27日(日) 10:00～17:00
対象	どなたでも
講師	佐藤 綾人(名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所(WPI-ITbM) 特任准教授) ほか
会場 / 主催	テレコムセンタービル(東京都・江東区青海) / 名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所



東京で行われたサイエンスアゴラに出展し、身近な分子やITbMの分子を楽しく学ぶ「ITbM分子カルタ」や分子模型作りを行い、来場者とともに未来の生活を変える新たな分子のアイデアを創出しました。

ひらめき☆ときめきサイエンス「フィールドワークに行こう！ —地層と化石の調査から大地の成り立ちを探る—」

日時	10月27日(日) 9:00～17:30
対象	中学生
講師	星 博幸(愛知教育大学教育学部 教授)
会場 / 主催	(講義) 愛知教育大学 自然科学棟5階 (観察) 岐阜県瑞浪市 / 愛知教育大学



大学での地層と化石についての講義の後、バスで岐阜県瑞浪市へ移動し、フィールドで地層の観察を行いました。また、各々で発掘した化石を調べて1800万年前の環境復元に挑戦しました。

江戸時代のおもちゃをつくろう

日時	10月27日(日) ①10:30～11:30 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	浅井 猛(元生命の海科学館職員)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

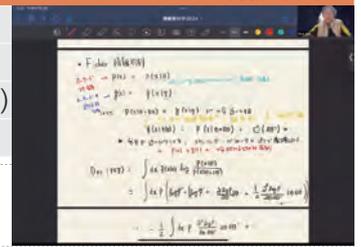


江戸時代に遊ばれていた記録が残る様々なおもちゃを体験したあと、「紙つばめ」を作りました。江戸時代では自然を利用したおもちゃや、自然と関係のあるおもちゃがたくさんあったことを学びました。

KagaQ. トークライブ「水夜大学院」8th コース 3 情報幾何学に必要な数学“フィッシャー情報行列”

日時	10月30日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏 (Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員 (PD)
方法 / 主催	Zoom ミーティング / KagaQ

情報幾何学の直感的理解を目指すシリーズ。今回はフィッシャー情報行列といままでのトピックスの関係性について学びました。



観て触れて、科学と親しもう！ #240

日時	11月2日(土) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
対象	どなたでも
講師	沓名 健次 (慈恵歯科医療専門学校 講師)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



一見同じように見える粉を水に溶かし、他の物を混ぜることで様々な色の変化を体験しました。参加者にも混ぜたり水を入れたりする過程は協力してもらい、より身近に感じられるようなサイエンスショーでした。

アンモナイトをさがそう！～入門編～

日時	11月3日(日) ①10:00～11:00 ②13:30～14:30
対象	どなたでも
講師	高井学芸員 (蒲郡市生命の海科学館)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



アンモナイトを砂の中から探し出すイベントです。通常未就学児から小学校低学年の参加者が多いイベントですが、今回は年齢層が若干高くアンモナイトの種類や生態など詳細まで興味をもつ参加者が多く見受けられました。

名古屋大学 × 金沢 21 世紀美術館 共催シンポジウム「すべてのものとダンスを踊って—共感のエコロジー—」

日時	11月4日(月・休) 10:00～13:00
対象	一般
講師	エマヌエーレ・コッチャ (パリ社会科学高等研究院 (EHESS)) 他
会場	名古屋大学 坂田・平田ホール
主催	名古屋大学大学院人文学研究科附属人文知共創センター、金沢 21 世紀美術館、名古屋大学人文学研究科 日本学術振興会学術知共創プログラム「人間・社会・自然の来歴と未来：「人新世」における人間性の根本を問う」



本シンポジウムは、11月2日より同美術館で始まった同タイトルの展覧会にあわせて開催されたもので、パリ社会科学高等研究院 (EHESS) のエマヌエーレ・コッチャ氏による基調講演に続き、同館の長谷川祐子館長、キュレーターの本橋仁氏、そしてプロジェクトメンバーからは5人がそれぞれの観点から報告しました。その後、これらの報告に対し、コッチャ氏からコメントがなされ、最後に、会場からの質問を受けるなどして、活発に議論しました。

ふるさとの自然を見つめる展 関連イベント 名大生物研究会メンバーによる ギャラリートーク & 野外観察園のドングリ観察

日時	11月4日(月・休) 13:30～15:00
対象	どなたでも
講師	名古屋大学生物研究会 (学生サークル) メンバー
方法 / 主催	名古屋大学博物館 野外観察園セミナーハウス 2F / 名古屋大学博物館

生物研究会メンバーから、写真の撮影地である東海丘陵要素の湿地や植物について紹介した後、野外観察園内にてアベマキなどの木や、ドングリを観察し、セミナーハウス1階にてドングリや葉を顕微鏡観察しました。



講演会 実はクラゲじゃない！？虹色に輝くクシクラゲの秘密に迫る

日時	11月4日(月・休) 14:00～15:00
対象	小・中学生向け
講師	城倉 圭(自然科学機構生命創生探求センター研究員)
会場/主催	蒲郡市生命の海科学館 1階メディアホール/蒲郡市生命の海科学館

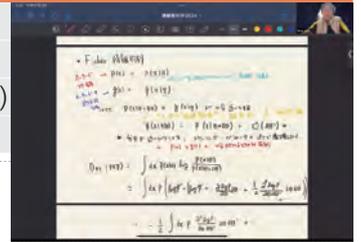
クシクラゲの生態や最新研究について城倉研究員からお話しいただいたあと、実際にクシクラゲを観察しました。クシクラゲが光る様子やエサを食べる姿に皆さん興味津々でした。



KagaQ. トークライブ「水夜大学院」8th コース 4 情報幾何学に必要な数学「クラメール・ラオの不等式」

日時	11月6日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏(Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員(PD)
方法/主催	Zoom ミーティング/KagaQ

情報幾何学の直感的理解を目指すシリーズ。今回はクラメール・ラオの不等式を数学的に理解することに挑みました。



令和6(2024)年度日本結晶学会年会「特別講演」

日時	11月8日(金) 15:30～17:20
対象	高校生以上
講師	高田 昌樹(一般財団法人光科学イノベーションセンター 理事長)、 天野 浩(名古屋大学未来材料・システム研究所 未来エレクトロニクス集積研究センター センター長・教授)
会場/主催	名古屋大学 豊田講堂ホール/日本結晶学会
共催	名古屋大学シンクロトロン光研究センター

結晶研究の重要性を広く伝えるため、令和6年度日本結晶学会年会にて一般の参加者向けに「特別講演」を行いました。100人を超える一般の方が参加し、結晶学についての講演を聴講しました。



市民公開講座「病気や老化、寿命を左右する細胞のしくみ・オートファジー～役に立つかわからなかった研究は、いかにしてノーベル賞をとったか～」

日時	11月8日(金) 16:30～17:30
対象	一般
講師	吉森 保日(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 特任教授)
会場	岡崎コンファレンスセンター 大隅ホール
主催	自然科学研究機構 分子科学研究所

一般の方向けに講演会を開催、多数の高校生にも多数参加していただき、盛況な会となりました。



サイエンスカフェ 名古屋大学の地球環境科学「ヨットのよう飛ぶアホドリ、飛ぶのが苦手な巨大翼竜」

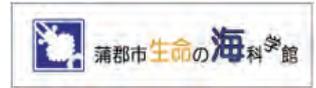
日時	11月9日(土) 10:00～11:30
対象	どなたでも
講師	後藤 佑介(名古屋大学大学院環境学研究科 准教授)
会場	名古屋大学理学部 E館 101号室
主催	名古屋大学大学院環境学研究科地球環境科学専攻

アホドリと巨大翼竜の飛び方の習性の不思議を紹介し、これを我々の生活になじみのあるヨット、エレベーター、滑り台等に例えながら、物理学に基づいて解明する講義を実施しました。お子さんから多くの質問がありました。



平出さん・中村さんのマジックショー

日時	11月9日(土) 10:00～10:30
対象	どなたでも
講師	平出 暁・中村 元 (NPO 法人オアシス)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



カラフルな布やトランプを使った様々なマジックを披露していただきました。最後には簡単にできるマジックを参加者に伝授していただき、参加者の方も楽しく参加ができました。

蒲郡市制 70 周年・生命の海科学館開館 25 周年記念特別展「アノマロカリス、カンブリア紀の海をゆく」クロージング講演会 「カンブリア爆発とカンブリアモンスターのその後」

日時	11月9日(土) 14:00～15:00
対象	一般向け
講師	大路 樹生 (名古屋大学名誉教授、名古屋市科学館館長)
会場 / 主催	蒲郡市生命の海科学館 1階メディアホール / 蒲郡市生命の海科学館



今からおよそ5億年前に反映したカンブリアモンスターたちはその後どのような進化を辿ったのか、最先端の研究成果をご紹介します。小学生から大人まで、興味関心の高い参加者が集中して聞いて下さり、大変な盛会となりました。

連続講座「ロボカップジュニア」

日時	11月9日(土)～12月15日(日) 講習会 10:00～16:00 / 競技会 10:00～15:30
対象	小学校4年生～中学生
会場・主催	サイエンスワールド



サッカーロボットをプログラミングする連続講座で、最終日には競技会も開催されました。

昼間の星をみる会

日時	11月10日(日) 12:10～15:10
対象	どなたでも
会場 / 主催	名古屋市科学館 理工館 7階天文台 / 名古屋市科学館



悪天候のため、天文台の80cm望遠鏡の説明を行いました。あわせて過去に撮影した金星の映像をご覧いただきました。

地球深部探査船「ちきゅう」掘削航海特別イベント「ちきゅう LIVE！番外編@名古屋市科学館」

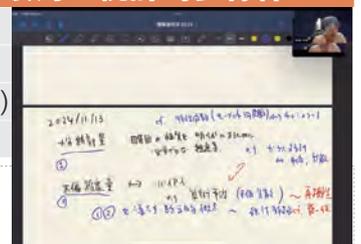
日時	11月10日(日) 14:30～15:30
対象	どなたでも
講師	江口 暢久 (海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用部門 部門長)、 村田 レナ (海洋研究開発機構 海洋科学技術戦略部広報課)
会場 / 主催	名古屋市科学館 生命館地下2階 サイエンスホール / 名古屋市科学館



東北地方太平洋沖で海底掘削をおこなう地球深部探査船「ちきゅう」との生中継を通して、普段見ることができない船上の様子をリアルタイムで見学し、研究に関する講演会を行いました。

KagaQ. トークライブ「水夜大学院」8th コース 5 情報幾何学に必要な数学“統計的多様体”

日時	11月13日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏 (Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員 (PD)
方法 / 主催	Zoom ミーティング / KagaQ



情報幾何学の直感的理解を目指すシリーズ。前回のおさらいと、統計的多様体について学びました。情報幾何学が何をやろうとしているのかが参加者にも見えてきたところです。

第18回 科学・ものづくりフェスタ@愛教大

日時	11月16日(土) 10:00～16:00
対象	幼児、小・中学生、高校生、一般
会場	愛知教育大学 第一共通棟
主催	愛知教育大学



当日は多数の来場者にお越しいただき、大きな事故なく様々な科学・ものづくりの知見・技術を体験いただきました。

ストラップ作り

日時	11月16日(土) ①10:00～②11:00～③13:00～④14:00～
対象	どなたでも
講師	クラフト作家 山中さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



三河産のロープを使って三つ編みをしながらオリジナルのストラップづくりをしました。作り方が簡単のため、小さいお子様でも参加でき、それぞれの色でストラップを作っていました。

端材でつくるお花の器

日時	11月16日(土) ①10:00～②11:00～③13:00～④14:00～
対象	どなたでも
講師	手しごと工房 道～琉さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



網や布の端材を利用して、花器を作りました。形やどのように素材を組み合わせるかが自由なため、各々がこだわりながら工作を行うことができました。

市民観望会「土星と月をみる会」

日時	11月16日(土) 18:15～20:30
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 プラネタリウム他
主催	名古屋市科学館



悪天候のため、プラネタリウムでの解説の後、屋上天文台で望遠鏡の説明や星座早見の使い方講座を行いました。

2024年度 豊橋技術科学大学 一般公開講座「生きる細胞を理解し、操る、生命工学」

日時	11月16日(土)、11月23日(土) 10:00～11:30
対象	高校生・一般
講師	広瀬 侑 (豊橋技術科学大学 応用化学・生命工学系 准教授)、 栗田 弘史 (豊橋技術科学大学 応用化学・生命工学系 准教授)
会場 / 主催	豊橋技術科学大学 A-101 講義室及びオンライン / 豊橋技術科学大学



「生きる細胞を理解し、操る、生命工学」をメインテーマと題し、生きる細胞が持つ優れたしくみや細胞を自在に操るような技術の開発について講座を開講しました。

「海の底を掘ってわかること」～生物がすむ果てを探る～

日時	11月17日(日) 10:30～11:30
対象	小学生以上
会場・主催	サイエンスワールド



海底に住む微生物をどのように探し出すか、クイズや実験を通して楽しく学ぶ講座です。

掘削作業中の地球深部探査船「ちきゅう」と生中継 ～宮城県沖約 200km の沖合で東北地方太平洋沖地震後の時空間変化を調査！

日時	11月17日(日) 13:30～15:00
対象	どなたでも
会場・主催	サイエンスワールド

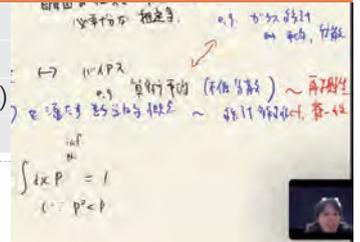
2024年9月より東北地方太平洋沖地震の震源域での2度目となる国際科学掘削調査を実施している「ちきゅう」との中継をしつつ、講師が実際におこなった研究について解説していただきました。



KagaQ. トークライブ「水夜大学院」8th コース 6 情報幾何学に必要な数学“機械学習への応用”

日時	11月20日(水) 22:00～23:00
対象	一般
講師	新居 舜氏 (Ph.D.) 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所博士研究員 (PD)
方法 / 主催	Zoom ミーティング / KagaQ

情報幾何学の直感的理解を目指すシリーズ。今回は機械学習にどのように応用されているかについて学びました。



一般科学講座「大人の理科授業“Eureka!”」② STAR TOURS エピソード1 ～地球体験と相対性理論の世界へ～

日時	11月21日(木) 18:30～20:00
対象	高校生以上
講師	近藤 史親 (幸田町立中央小学校 教諭)
会場 / 主催	蒲郡市生命の海科学館 1F 実験工作室 / 蒲郡市生命の海科学館



「ヘッドアースキャップ」を使用して地球の自転や公転について体験をしながら、最後には相対性理論について学びました。自分の向きを使って考えることで、難しい話題でも理解することができました。

豊橋技術科学大学 技科大 TECH フェスティバル 2024 小中学生向け体験学習教室

日時	11月23日(土) 10:00～15:00
対象	小中学生
会場	豊橋技術科学大学
主催	豊橋技術科学大学

技科大 TECH フェスティバル 2024 の一環として小中学生向け体験学習教室を開催し、全 10 講座を開講しました。



おはなしライブ

日時	11月23日(土) 10:20～10:50
対象	どなたでも
講師	NPO 法人ブックパートナーの皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



森や動物、自然についての絵本や紙芝居を多く読み聞かせしていただきました。参加型のふくわらいはくまで、小さいお子様も楽しそうに参加をしていました。

大王松のミニクリスマスツリーづくり

日時	11月23日(土) 11:00～12:00
対象	どなたでも
講師	小川 公子・竹内 恵子 (元蒲郡市保育園長)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

ダイオウマツの松ぼっくりを使用したクリスマスツリーを作りました。バンドで好きな場所に飾りつけをし、楽しくそれぞれのクリスマスツリーを作ることができました。



昼間の星をみる会

日時	11月23日(土) 12:10～15:10
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 理工館7階天文台
主催	名古屋市科学館



天文台の80cm望遠鏡で昼間に金星をご覧いただきました。あわせて天文台内で金星の満ち欠けの仕組みなどを説明しました。

航空技術体験スクール

日時	11月24日(日) 13:00～15:50
対象	中学生
講師	JAXA 航空技術部門
会場	宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 名古屋空港飛行研究拠点
主催	一般社団法人 中部航空宇宙産業センター (C-ASTEC)
協力/後援	協力: 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) / 後援: 愛知県



中学生を対象にして、実験用航空機「飛翔」の見学、グループ毎に知恵を絞って軽量且つ強度を有する強度材を製作する実習を通じて、航空機の研究開発に必要な技術について学び、航空機開発への意欲を醸成しました。

4-3

展示等（長期開催イベント）

蒲郡市制 70 周年・生命の海科学館開館 25 周年記念特別展 「アノマロカリス、カンブリア紀の海をゆく」

日時	7月20日（土）～11月10日（日）
対象	どなたでも
会場 / 主催	蒲郡市生命の海科学館 3階科学ひろば / 蒲郡市生命の海科学館

今年で開館 25 周年を迎える生命の海科学館が誇る、約 5 億年前のアノマロカリスとそのなかまたちの希少な標本とともに、最新の研究成果をベースに、ナゾと魅力に満ちた彼らの姿や進化について、ご紹介しました。



プラネタリウム 9 月一般投影「土星の環が消える!？」

日時	8月30日（金）～10月2日（水）
対象	どなたでも
会場 / 主催	名古屋市科学館 プラネタリウム / 名古屋市科学館



土星の環の見え方は毎年少しずつ変わっていきます。今年から来年にかけて環が非常に細く見える理由を、プラネタリウムの映像を用いて解説しました。

伊勢湾台風 65 年企画展

日時	9月20日（金）～11月24日（日）
対象	どなたでも
会場・主催	名古屋市港防災センター

伊勢湾台風の概要や被災地域の航空写真、当時の市内小学校の被災状況や教師、子どもの手記を紹介。被災直後の手記なので、より当時の様子が分かったという声も多くありました。



プラネタリウム 10 月一般投影「デジタル式プラネタリウム」

日時	10月3日（木）～10月31日（木）
対象	どなたでも
会場 / 主催	名古屋市科学館 プラネタリウム / 名古屋市科学館



名古屋市科学館は光学式とデジタル式の 2 種類のプラネタリウムを備えています。デジタル式プラネタリウムについて、投影のしくみやどのようなことが表現できるのかを解説しました。

トヨタコレクション企画展「測天量地—江戸の地図づくり・知恵と技—」

日時	10月5日（土）～12月15日（日）
対象	どなたでも
講師	①鈴木 一義（国立科学博物館 名誉研究員）、②井上 毅（明石市立天文科学館 館長）
会場 / 主催	トヨタ産業技術記念館 特別展示室 / トヨタ産業技術記念館



暦、天文学、測量の技を駆使した江戸時代の高精度な地図づくりに関する物品を展示。併設した体験コーナーでは、ほとんどの来場者が自分の歩幅を測るなどの体験を楽しんでいました。期間中に 2 回の特別講演会も実施しました。

開館 10 周年記念・第 38 回企画展「刀剣 三重の刀とその刀工」

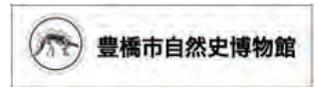
日時	10月5日（土）～12月1日（日）
対象	どなたでも
会場 / 主催	三重県総合博物館 3階企画展示室 / 三重県総合博物館

桑名の村正を筆頭に、三重ゆかりの刀剣に焦点をあて、その作品や刀工の存在を紹介しました。古墳時代の副葬品から明治時代の廃刀令まで、刀剣の歴史についても展示し、幅広い世代にご来場いただきました。



第20回自然史博物館自由研究展

日時	10月26日(土)～11月24日(日)
対象	どなたでも
会場	豊橋市自然史博物館 イントロホール～自然史スクエア周辺
主催	豊橋市自然史博物館



豊橋市内の小中学生が行った自由研究作品から、主に生物・地学をテーマとした優れた作品の表彰と展示を行いました。

三重の実物図鑑 特集展示 ミニ館藏品展

日時	10月26日(土)～11月24日(日)
対象	どなたでも
会場	三重県総合博物館 3階三重の実物図鑑人文コーナー
主催	三重県総合博物館



同時開催した企画展「刀剣 三重の刀とその刀工」にあわせて、県内の刀工作の刀剣を中心に、火縄銃などの武具・武器類について紹介しました。

プラネタリウム 11月一般投影「時と天文学」

日時	11月1日(金)～12月4日(水)
対象	どなたでも
会場/主催	名古屋市科学館 プラネタリウム / 名古屋市科学館



私たちは空を眺め、そこに様々な周期性を見出してきました。それが一日や一月、一年という時の長さの基準となりました。プラネタリウムの機能を使って、天体の周期性を解説しました。

名古屋市科学館 令和6年度企画展「ためして、のぞいて からだのフシギ」

日時	11月2日(土)～11月17日(日)
対象	どなたでも
会場/主催	名古屋市科学館 理工館地下2階イベントホール / 名古屋市科学館
協力	名古屋大学大学院 情報学研究科 森 健策研究室、日本赤十字社 愛知県赤十字血液センター



自分のからだでためしてみよう：体の各部のはたらきを知る体験、のぞいてみよう ヒトのからだ：人体模型や3Dモデルと解説の展示、血液のはたらきの紹介、関連行事：企画展でラリー、「心臓外科医体験をしてみよう」等をおこないました。

5 謝 辞

あいちサイエンスフェスティバル 14 年目も無事終了しました。あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの各機関の日々の取り組みに敬意を表すとともに、フェスティバルにご協力いただきましたことに、深く感謝を申し上げます。

来年度からは、秋のあいちサイエンスフェスティバルの開催方法を大きくリニューアルすることを考えています。これからも、新しい取り組みを試みながらネットワーク機関と共に、協力や参加いただいている地域の方々や企業と共に科学とものづくりを楽しむ文化を育んでいきたいと思ひます。

今後とも、皆様のご協力・ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局一同

あいちサイエンスフェスティバル 2024 実施報告書

発行年月： 2025 年 2 月

発行・編集： 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 企画・プロジェクト推進部門
情報発信ユニット 成 玖美、丸山 恵、坪井 知恵、山下 容子

お問い合わせ先：

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 NIC311

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 企画・プロジェクト推進部門 情報発信ユニット
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局

e-mail asf@t.mail.nagoya-u.ac.jp

URL <https://aichi-science.jp/> (あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク HP)
<https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/> (名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 HP)

TEL 052-747-6527 **FAX** 052-788-6002

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加機関



(2025年2月現在)